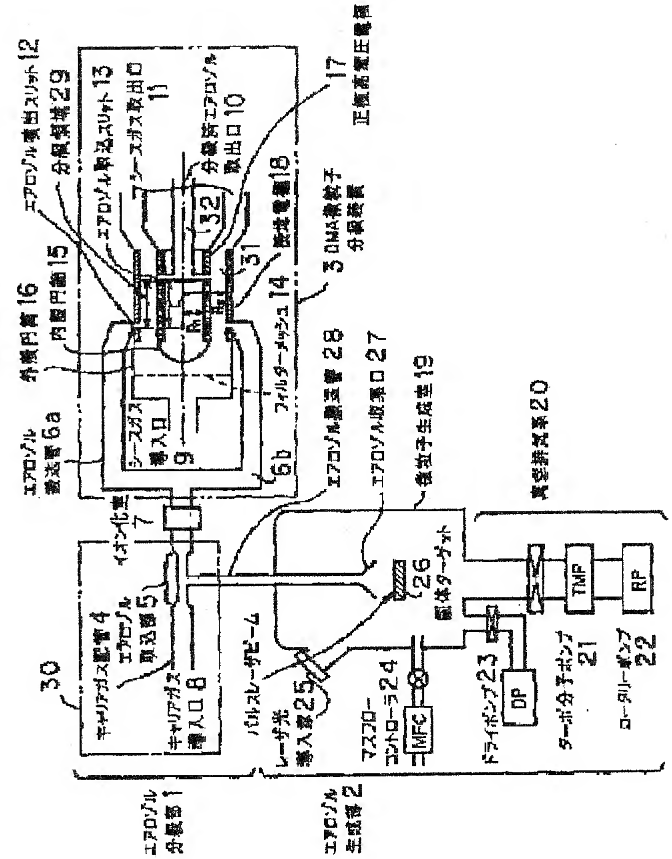
EUROPEAN PATENT OFFICE

Patent Abstracts of Japan

D5



PUBLICATION NUMBER : 2000146818
PUBLICATION DATE : 26-05-00

APPLICATION DATE : 05-11-98
APPLICATION NUMBER : 10314297

APPLICANT : MATSUSHITA GIKEN KK;

INVENTOR : YAMADA YUKA;

INT.CL. : G01N 15/02

TITLE : METHOD AND DEVICE FOR CLASSIFYING FINE PARTICLE

ABSTRACT : PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a classifying device, capable of classifying, with high accuracy, ultra fine particles having a grain size of the order of nm produced under a reduced pressure and capable of conveying them to an accumulation chamber of a higher vacuum.

SOLUTION: When aerosol is introduced from an aerosol generating area in a fine particle producing chamber 19 to a classifying device 3 by means of a differential pressure, the total pressure of an aerosol intake part constructed on the side of the classifying device 3 is set up to be equal to or higher than the total pressure in the aerosol generating area. With this arrangement, by increasing the flow velocity of carrier gas in the aerosol intake part 5, the static pressure in the intake part is decreased lower than the total pressure in the aerosol generating area, and therefore aerosol can be introduced from the aerosol generating area equal to or lower in total pressure than the classifying device 3, into the interior of the classifying device 3 having an equal or higher total pressure.

【特許請求の範囲】

【請求項1】　エアロゾル発生領域で発生されたエアロゾルを分級装置へ差圧を利用して導入し、微粒子を分級するに際して、前記エアロゾル発生領域の総圧に比較して、前記分級装置側に構成されたエアロゾル取り込み部の総圧が、同等か或いは高くなるように設定したことを特徴とするエアロゾル中微粒子に対する微粒子分級方法。

【請求項2】　エアロゾル発生領域で発生されたエアロゾルを分級装置へ差圧を利用して導入し、微粒子を分級するに際して、前記分級装置側に構成されたエアロゾル取り込み部が、特定のキャリアガスが流れる配管構造をしており、かつ前後の配管の径よりも細いことを特徴とするエアロゾル中微粒子に対する微粒子分級方法。

【請求項3】　エアロゾル発生領域で発生されたエアロゾルを分級装置へ差圧を利用して導入し、微粒子を分級するに際して、エアロゾル発生領域における媒質ガス種と異なった種類の媒質ガスが、分級装置内部のキャリアガスもしくはシースガスとして導入されることを特徴とするエアロゾル中微粒子に対する微粒子分級方法。

【請求項4】　エアロゾル発生領域における媒質ガスの密度よりも高い密度を有する媒質ガスが、分級装置内部のキャリアガスもしくはシースガスとして導入されることを特徴とする請求項3記載のエアロゾル中微粒子に対する微粒子分級方法。

【請求項5】　エアロゾル発生領域でエアロゾルを発生する段階と、発生されたエアロゾルを分級装置へ差圧を利用してエアロゾル取り込み部へ導入する段階と、エアロゾル取り込み部へ導入されたエアロゾルを微粒子分級部へ搬送する段階と、微粒子を分級する段階とから成り、

前記エアロゾルを分級装置へ導入するに際して、前記エアロゾル発生領域の総圧に比較して、前記分級装置側に構成されたエアロゾル取り込み部の総圧が、同等か或いは高くなるように設定したことを特徴とするエアロゾル中微粒子に対する微粒子分級方法。

【請求項6】　ターゲット体にレーザビームを当ててエアロゾルを生成する手段と、生成されたエアロゾルを差圧を利用してエアロゾル分級手段へ取り込むエアロゾル取り込み手段と、エアロゾルから微粒子を分級する微粒子分級手段と、エアロゾルをエアロゾル取り込み手段から微粒子分級手段へ搬送するエアロゾル搬送手段とから成り、

エアロゾル取り込み手段は、前記エアロゾル発生手段の総圧に比較して、前記分級装置側に構成されたエアロゾル取り込み手段の部位の総圧が、同等か或いは高くなるように設定されていることを特徴とするエアロゾル中微粒子に対する微粒子分級装置。

【請求項7】　エアロゾル取り込み手段は、エアロゾル生成手段とは分岐して延び、且つエアロゾル搬送のためのキャリアガスが流れるキャリアガス配管に接続されており、またエアロゾル取り込み手段の取り込み部位の配管の径は前後のキャリアガス配管の径よりも細く設定されていることを特徴とする請求項6記載のエアロゾル中微粒子に対する微粒子分級装置。

【請求項8】　微粒子分級手段は、エアロゾル発生領域における媒質ガス種と異なった種類の媒質ガスが、微粒子分級手段内部のキャリアガスもしくはシースガスとして導入されるシースガス導入配管に接続されていることを特徴とする請求項6または7記載のエアロゾル中微粒子に対する微粒子分級装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、エアロゾル中の微粒子に対して気相で動作する微粒子分級装置であって、特にエアロゾル中の対象微粒子を荷電させ、さらに静電界を印加することで、粒径に依存した移動度の差を利用して分級する形式の微粒子分級装置に関するものである。

【0002】

【従来の技術】微粒子分級装置の方式としては従来から種々のタイプのものがあるが、第1の従来例として、電気移動度分級法(Differential Mobility Analyzing: DMA)について述べる。これは、エアロゾル中の微粒子を分級するに際し、対象微粒子を荷電した後に静電界を印加し、微粒子の大きさ（粒径）により媒質ガス中の移動度が違うことを利用して行う分級法である。この技術についての詳細は例えば、ジャーナル・オブ・エアロゾル・サイエンス、第28巻（１９９７年）、１９３頁から２０６頁(J. Aerosol Sci. 28, pp193-206 (1997).)に記載されている。

【０００３】第2の従来例として、微粒子線質量分級法(Particle Beam Mass Spectrometory: PBMS)について述べる。これは対象となる微粒子を封入した微粒子源から、高真空中に噴出する過程で微粒子を超音速線（ビーム）化する。次に、この微粒子線に電子線を照射することで荷電させ、同じく高真空中で電界を印加することで、微粒子の質量に応じた分級を行う方式である。この技術についての詳細は例えば、ジャーナル・オブ・エアロゾル・サイエンス、第26巻（１９９５年）、７４５頁から７５６頁(J. Aerosol Sci. 26, pp745-756 (1995).)に記載されている。

【０００４】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上記第１の従来例では、元来大気圧のエアロゾルからサンプリングし分級することを前提に開発が始まったこともあり、分級装置内部の動作ガス圧が高く、最近の減圧型ＤＭＡでも５０－１００Ｔｏｒｒ以上の動作圧力が必要と考えられる。一方、機能材料化する目的で粒径数ｎｍ（ナノメートル）、特に１０ｎｍ以下の超微粒子を物理

的気相中で生成するためには、ガス圧50Torr以下のできる限り質量の小さい希ガス雰囲気で行うことが望ましい。このように生成された超微粒子を、分級・堆積のプロセスを経て、機能材料として用いるためには、分級装置としてはより低圧での動作が可能なDMAが必要となってくる。何故なら、生成領域から分級装置にエアロゾルを流入させるためには、差圧導入を用いることが最も有効だからである。また、DMAの分級精度は、エアロゾル中対象微粒子のブラウン拡散の度合いにより決定されるため、生成領域で必要とされるような軽い希ガスを媒質ガスとして用いることによって、劣化して行く傾向を持つ。

【0005】次に第2の従来技術によって、粒径数nmの超微粒子を分級するためには、超微粒子を微粒子源からの噴出過程でビーム化するため流体力学的レンズの設計が困難になって来る。また、装置のサイズを常識的な範囲の装置の大きさに留めるかぎりは、分級部真空槽壁面の電気的接地が0.1ボルト(V)以下の精度になる必要がある。

【0006】本発明は上記の課題に鑑みなされたものであって、減圧下例えば50Torr以下で生成される粒径数nmレベルの超微粒子を効率よくサンプリングして高精度の分級を行い、さらに高真空側の堆積室へ分級済み超微粒子を搬送することが可能な、DMA型の分級装置を提供することを目的とする。

【0007】

【課題を解決するための手段】上記課題を解決するために、本発明のDMA型分級装置は、エアロゾル発生領域からこれを分級装置へ差圧を利用して導入するに際し、エアロゾル発生領域の総圧に比較して、分級装置側に構成されたエアロゾル取り込み部の総圧が、同等あるいは高く設定されている。この構成で、分級装置にエアロゾルを取り込むためには、取り込み部のキャリアガス流速を大きくすることにより、静圧を下げる必要がある。これにより、取り込み部の静圧をエアロゾル発生領域の総圧より下げることができれば、総圧としては同等かあるいは低いエアロゾル発生領域から総圧としては同等かあるいは高い値をもつ分級装置内部に、エアロゾルを導入することができる。

【0008】また、本発明のDMA型分級装置は、分級装置側に構成されたエアロゾル取り込み部が、特定のキャリアガスが流れる配管構造をしており、かつ前後の配管の径よりも細く設定されているため、エアロゾル取り込み部における局所的キャリアガスの流速が高まる構造となっている。これにより、分級装置側エアロゾル取り込み部の静圧をより効果的に下げることを可能としている。

【0009】さらに、本発明のDMA型分級装置は、エアロゾル発生領域における媒質ガス種と異なった種類の媒質ガス、特にエアロゾル発生領域における媒質ガス種より質量の大きい媒質ガスが、分級装置内部のキャリアガスもしくはシースガスとして導入される構成をとっている。これにより、さらに効果的に分級装置のエアロゾル取り込み部の静圧を下げることになり、ひいてはより効率的にエアロゾルを分級装置に取り込むことができる。それと同時に、DMA型分級装置内における媒質ガス(キャリアガスもしくはシースガス)の質量が重いことは、分級領域での対象超微粒子のブラウン拡散を抑制するので結果として分級精度が上がることにもなる。

【0010】

【発明の実施の形態】本発明の請求項1に記載の発明は、エアロゾル発生領域からエアロゾルを分級装置へ差圧を利用して導入する方式のDMA微粒子分級方法において、エアロゾル発生領域の総圧に比較して、分級装置側に構成されたエアロゾル取り込み部の総圧が、同等あるいは高く設定されている。この構成で、分級装置にエアロゾルを取り込むために、取り込み部にキャリアガスを大きな流速で流す構造とすることにより、取り込み部の静圧を下げている。これにより、取り込み部の静圧をエアロゾル発生領域の総圧より下げることができれば、総圧としては同等かあるいは低いエアロゾル発生領域から、総圧としては同等かあるいは高い値をもつ分級装置内部に、エアロゾルを導入することが可能となる。

【0011】ここで、請求項2に記載のように、分級手段側に構成されたエアロゾル取り込み部が、特定のキャリアガスが流れるようになっており、かつエアロゾル取り込み部位の径は、その前後の配管の径よりも細く設定されているため、エアロゾル取り込み部における局所的キャリアガスの流速が高まる構造となっている。これにより、分級装置側エアロゾル取り込み部の静圧をより効果的に下げることを可能としている。

【0012】さらに、請求項3、4に記載のように、エアロゾル発生領域における媒質ガス種と異なった種類の媒質ガス、特にエアロゾル発生領域における媒質ガス種より質量の大きい媒質ガスが、分級手段内部のキャリアガスもしくはシースガスとして導入される構成をとっている。これにより、さらに効果的に分級装置のエアロゾル取り込み部の静圧を下げることなり、延いてはより効率的にエアロゾルを分級装置に取り込むことができる。同時に、DMA微粒子分級装置内における媒質ガス(キャリアガスもしくはシースガス)の質量が重いために、分級領域での対象超微粒子のブラウン拡散による空間的散逸を抑制するので、結果として分級精度が上がることにも繋がる。

【0013】(実施の形態)次に、本発明における実施の形態について説明をする。図1に、本実施の形態における微粒子分級装置の断面模式図を示す。図1は大きく分類して、エアロゾル中の微粒子を分級するエアロゾル分級部1と、微粒子を含むエアロゾルを生成(発生)するエアロゾル生成部2により構成されている。さらに、

エアロゾル分級部１は２重円筒微分形ＤＭＡ微粒子分級装置本体３、エアロゾル取込部５、エアロゾル搬送管６などから構成されている。

【００１４】エアロゾル生成部２は微粒子生成室１９とその真空排気系２０などから構成されている。エアロゾル生成部２は、微粒子を含むエアロゾルを生成するための本体となる微粒子生成室１９と、微粒子生成室１９に設けられ微粒子生成室２０内に設置された固体ターゲット２６に向けてパルスレーザビームを導入する導入窓２５と、固体ターゲット２６から放出されたエアロゾルをエアロゾル分級部２へ送給する第１のエアロゾル搬送管２８とから構成され、第１のエアロゾル搬送管２８の一端は微粒子分級生成室１９内の固体ターゲット２６設置部分まで延びてこの先端にエアロゾルを収集するエアロゾル収集口２７が設けられている。微粒子生成室１９には、真空排気系２０としてターボ分子ポンプ２１と、ロータリーポンプ２２とが接続されている。また微粒子生成室１９には、この微粒子生成室の内部を乾燥させるためのドライポンプ２３が接続されるとともに、マスフローコントローラ２４が接続されている。

【００１５】エアロゾル分級部１は大きく分けて微粒子生成部２において生成されたエアロゾルを取り込むエアロゾル取込み装置３０と、取り込まれたエアロゾルから微粒子を分級する微粒子分級装置３とから構成されている。

【００１６】エアロゾル取込み装置３０は、上記第１のエアロゾル搬送管２８の他端に連結されエアロゾル生成室１９から送給されたエアロゾルを取り込むエアロゾル取込部５と、一端がエアロゾル取込部５に接続されたキャリアガス配管４と、キャリアガス配管４とは反対側において一端がエアロゾル取込部５に接続されエアロゾル取込部５に取り込まれたエアロゾルを微粒子分級装置３へ向けて送給する第２のエアロゾル搬送管６とから構成されている。このエアロゾル取込み装置３０は図２に拡大して示すように、エアロゾル取込部５、キャリアガス配管４、第２のエアロゾル搬送管６の部分がいずれも管状体から構成されており、キャリアガス配管４およびエアロゾル搬送管６の直径に比べてエアロゾル取込部５の直径が小さな寸法に設定されている。また、キャリアガス配管４の他端にはキャリアガス導入口８が設けられ、このキャリアガス導入口８からはキャリアガスがエアロゾル取込部５の方へ向けて送り込まれる。キャリアガスはエアロゾル取込部５に取り込まれたエアロゾルを微粒子分級装置３へ向けて搬送する役割を持つ。なお、エアロゾル取込み装置３０と微粒子分級装置３との間にはエアロゾルをイオン化するイオン化室７が設けられている。

【００１７】この実施の形態において、微粒子分級装置３にはＤＭＡ微粒子分級装置が採用されている。この微粒子分級装置３は、装置本体となる筒状の外殻円筒１６と、外殻円筒１６の内部に配置された内殻円筒１５と、先に述べた第２のエアロゾル搬送管６とから構成されている。外殻円筒１６は、基端部（後端部：エアロゾルの流れる方向先方を前方或いは先方とし、逆方向を後方とする）および先端部が開放された筒状体から成り、基端部には外殻円筒１６から段差状に縮径したシースガス導入口９が設けられている。また、外殻円筒１６の長手方向中間部の内部には、当該外殻円筒１６と内殻円筒１５との間に出来た隙間により通路３１が形成され、この通路３１の先方にはシースガス取出口１１が設けられている。さらに、外殻円筒１６の長手方向中間部の側面の複数箇所には、当該外殻円筒１６の内外を連通する微細な隙間により成るエアロゾル噴出スリット１２が形成されている。

【００１８】内殻円筒１５は外殻円筒１６よりも小さな径を持つ筒状体から成り、その後端部は密閉される一方、先端部は開放されたキャップ構造を有している。また、内殻円筒１５の先端寄り部分の側面の複数箇所には、通路３１と内殻円筒１５の内部とを連通する微細な隙間により成るエアロゾル取込スリット１３が形成されている。さらに、内殻円筒１５は、その先端部分において上記エアロゾル取込スリット１３部分から先方へ延びるエアロゾル取出管３２に接続され、このエアロゾル取出管３２の先端には分級済のエアロゾルが取り出されるエアロゾル取出口１０が形成されている。

【００１９】第２のエアロゾル搬送管６は、微粒子分級装置３部分においては、分岐して複数（図１では２つ）の分岐管６ａ、６ｂになり、両分岐管６ａ、６ｂの先端は外殻円筒１６の側面に形成されたエアロゾル噴出スリット１２に外側から接続されている。

【００２０】本実施の形態では、シリコン（Ｓｉ）やゲルマニウム（Ｇｅ）など高純度半導体の固体ターゲット２６に、パルスレーザビームを集光照射することで、固体ターゲット２６の表面からアブレート（脱離・射出）されたイオン・原子・クラスタを、ヘリウム（Ｈｅ）などの希ガスが充満した物理的気相中で再凝縮させることで微粒子化させる。このとき、生成される微粒子の粒径分布は、ターゲット材料種、パルスレーザビームの照射条件（波長、パルス幅、エネルギー密度）、希ガス圧力、ターゲットからの距離・方向などによって変化する。粒径分布に最も大きな影響を与えるのは、希ガス圧力である。半導体固体材料としてＳｉ、希ガスとしてＨｅを用いた場合、概ねガス圧が、３－２０Ｔｏｒｒで、粒径が数ｎｍから数１０ｎｍ、最大でも５０ｎｍの、いわゆるナノ微粒子が形成される。

【００２１】さらに具体的に本実施の形態におけるナノ微粒子の生成方法について述べる。微粒子生成室１９は、表面露出原子数の大きいナノ微粒子（粒径５ｎｍでは約４０％が表面露出原子となる）が酸化や不純物汚染に極めて敏感であることから、超高真空対応に電界研磨

を施されたSUS304合金を用いて構成されている。接続される各バルブ・フランジも200℃ベークが可能な超高真空対応品を使用している。この微粒子生成室19を、ターボ分子ポンプ21を主ポンプ、ロータリーポンプ22をバッキングポンプとして排気することにより、到達真空度として、10^{-10} Torr台を達成している。ナノ微粒子生成時には、マスフローコントローラ24を介して高純度半導体プロセス用Heガス（純度99.9999%以上）を200sccmの一定流量で導入する。マスフローコントローラ24及び高純度半導体プロセス用Heガス導入配管系はEPグレードの高純度対応品を使用している。この場合は、ターボ分子ポンプ21ではなく、ドライポンプ23により差動排気することにより、一定のHe雰囲気圧10.0Torrを保っている。

【0022】上述の減圧He雰囲気において、微粒子生成室19に設置され、8rpm（回転/分）の角速度で自転している固体ターゲット26に、パルスレーザビームを石英製のレーザ光導入窓25を通して集光照射することで、固体ターゲット26の表面においてアブレーションを起こす。ここで、固体ターゲット26としては高純度Si単結晶基板（面方位（100）、比抵抗10Ω・cm）を使用した。パルスレーザビームの集光照射としては、Q－スイッチNd：YAGレーザの第2高調波（波長：532nm、パルスエネルギー：10mJ、パルス幅：40ns、繰り返し周波数：10Hz）を、固体ターゲット26の表面上で10J／cm²のエネルギー密度になるよう集光照射している。

【0023】固体ターゲット26の表面からアブレート（脱離・射出）されたSi種（イオン・原子・クラスタ）は、雰囲気Heの原子と衝突を繰り返すことにより当初の射出運動エネルギーを雰囲気Heガスへ散逸しつつ、Si種どうしの会合が促進されることで、物理的気相中での凝縮すなわちナノ微粒子生成が起こる。このとき、生成されるナノ微粒子の粒径分布は、ターゲット材料種、パルスレーザビームの照射条件（波長、パルス幅、エネルギー密度）、ターゲットからの距離・方向、雰囲気希ガス圧力などによって変化する。

【0024】粒径分布に最も大きな影響を与えるのは雰囲気希ガス圧力である。これがある閾値を下回ると急激に気相でのナノ微粒子生成はなされにくくなり、射出Si種の大半は堆積基板上で非晶質Si薄膜として凝縮するようになる。この閾値は、材料としてSiとHeを用い、レーザとしてパルス幅が数から数十nsのQ－スイッチレーザを用いた場合、3－5Torr付近にある。また、雰囲気希ガス圧力がこの閾値を超えて高くなり過ぎると、ナノ微粒子どうしの凝集が急激に発生し出し、見かけ上20nm以上の微粒子が生成されたり、さらにこれらがブドウの房状に凝集したものが多数見受けられるようになる。これは、射出Si種の雰囲気希ガスによる閉じ込め効果（プルームの閉じ込め効果）が顕著になることで射出Si種の空間密度が上がり過ぎるためである。

【0025】そこで、本実施の形態では、ナノ微粒子生成が起こる上でなるべく低い雰囲気He圧力として、10.0 Torrを設定した。また、固体ターゲット26表面からの距離が長くなるにつれても微粒子の成長が促進される傾向がある。したがって、本実施の形態では、固体ターゲット26表面の鉛直上3.0cmにエアロゾル収集口27を設け、気相で生成したナノ微粒子を雰囲気Heガスとともにエアロゾルとして引き出すことにより、運動エネルギーを散逸させて気相に滞留することで不要な凝集による大粒化を抑制している。ここで収集されたSiナノ微粒子を含有しHeガスを媒質ガスとするエアロゾルは、エアロゾル搬送管28を通って、エアロゾル分級部1のエアロゾル取込部5に流入する。

【0026】本実施の形態のDMA微粒子分級装置3では、エアロゾル生成部2の総圧に比較して、エアロゾル分級部1側に構成されたエアロゾル取込部5の総圧が、同等あるいは高く設定されている。この構成で、DMA微粒子分級装置3にエアロゾルを取り込むために、エアロゾル取込部5にキャリアガスを大きな流速で流す構造とすることにより、エアロゾル取込部5の静圧を下げている。これにより、エアロゾル取込部5の静圧をエアロゾル発生領域の総圧より下げることができれば総圧としては同等かあるいは低いエアロゾル発生領域から、総圧としては同等かあるいは高い値をもつDMA微粒子分級装置3内部に、エアロゾルを導入することが可能となる。

【0027】上述の構成によって、Siナノ微粒子とHe媒質ガスからなるエアロゾルが、エアロゾル搬送管28を通って、エアロゾル分級部1のエアロゾル取込部5に流入する機構を、エアロゾル取込部5周辺の拡大図（図2）を用いて若干詳しく説明する。

【0028】対象エアロゾルがエアロゾル搬送管28を通って、エアロゾル分級部1のエアロゾル取込部5に導入されるよう諸条件を設計するためには、総圧（p_{0}とする）なる微粒子生成室19及びエアロゾル搬送管28から、静圧（p_t とする）なるエアロゾル取込部5への流入状況を流体力学的に解析する必要がある。図2に示すように、微粒子生成室19の内部における実質的流速は無視でき、エアロゾル取込部5内部では、流速（q_t とする）の層流があるとしている。ここで一般に、媒質の静圧p、総圧p_0、密度ρ、流速qの間には流体力学のベルヌーイの定理から、次の第（1）式で表わされる関係が成り立っている。

【数1】

$$P+\frac{\rho q^2}{2}=P_0$$

・・・・(1)

【0029】以降、添え字「p」が微粒子生成室19の内部を、添え字「t」がエアロゾル取込部5の内部を示すものとする。これに気体分子運動論的解析を加味することにより、エアロゾル搬送管28からエアロゾル取込部5への流入速度q_pの2乗を、次の第(2)式で表現することができる。

【数2】

$$q_p{}^2 = \frac{2\gamma}{\gamma-1}\,\frac{P_{op}}{\rho_p}\left\{1-\left(\frac{P_{ot}-\dfrac{\rho_t\, q_t{}^2}{2}}{P_{op}}\right)^{(\gamma-1)/\gamma}\right\}$$

・・・・(2)

【0030】ここでγは媒質ガスの比熱比で気体分子の構造によって決まるものである。Ar(アルゴン)やHeなどの希ガス(単原子気体)では、気体の種類によらず1667である。本実施の形態では、キャリアガスとして、総圧25TorrのArを、微粒子生成室19側のエアロゾル媒質ガスとして、総圧10TorrのHeを採用している。この設定においては、エアロゾル取込部5での流速q_tが、260m/sに到達すると、エアロゾル搬送管28からエアロゾル取込部5への流入が可能となる。また、エアロゾル取込部5での流速q_tには上限があって、その値は336m/sである。また、エアロゾル搬送管28からエアロゾル取込部5への流入流速q_pにも上限があって、その値は1680m/sである。なお上記2種類の流速上限値は圧力設定にはよらず、気体種類(分子量、分子構造)と温度のみにより決まるもので、正しく音速である。

【0031】さらに、(数2)から特に、エアロゾル取込部5での流速q_tを上げることによりp_tが下がり、効果的にエアロゾルの取り込みを促進できることが判明するその他の各設定パラメータ:ρ_t,p_{ot},ρ_p,p_{op}が、流入流速q_pに及ぼす効果を導くことができる。その結果を(表1)にまとめておく。

【表1】

キャリアガス流速 q_t	q_t^2
キャリアガス密度 ρ_t	ρ_t
キャリアガス総圧 p_{0t}	$-p_{0t}$
エアロゾル媒質ガス密度 ρ_p	ρ_p^{-1}
エアロゾル媒質ガス総圧 p_{0p}	p_{0p}

【0032】本実施の形態では、キャリアガスArの流量を2.01 min(標準状態)と設定している。エアロゾルの取り込みにおいては、前述のようにこの流量が多いほど有利であるが、後述するように、あまり上げてしまうとシースガスとの比率が上がることで、分級分解能が低下してしまうからである。エアロゾル取込部5において、この流量(2.01/min)を先の流速q_t上限速度336m sの80%で達成するよう設定すると、エアロゾル取込部5の径は、2.5mmとすべきことが導かれる。キャリアガス配管4としては、クリーン度が高いEP管の入手し易さと、配管全体のコンダクタンス確保の必要性から、内径4.3mmの1/4インチ配管を使用しているため、エアロゾル取込部5では図2に示すようにくびれ構造をとっている。ここで、エアロゾル取込部5でのキャリアガス流速q_tを上限速度336m/sの80%と設定すると、エアロゾル搬送管28からエアロゾル取込部5への境界領域での流入流速q_pは、338m/sとなり実用上充分な値が確保される。

【0033】上述の機構で、エアロゾル分級部1のうちエアロゾル取込部5に導入されたエアロゾルは、生成当初はSiナノ微粒子とHe媒質ガスから構成されていたが、キャリアガス導入口8から導入されるキャリアガスであるアルゴン(Ar)と混合されるため、媒質ガスがAr+Heの混合ガスであるエアロゾルとなって、DMA微粒子分級装置本体3に向かって搬送され始める。次に、イオン化室7を通過する際に内部に設置された放射性同位体アメリシウム(^{241}Am)の発する放射線により、Siナノ微粒子が荷電する。この時の荷電率は、ナノ微粒子の粒径とエアロゾル搬送管6内部の圧力(主に総圧)に依存するが、本実施の形態では粒径5nmのSiナノ微粒子に対して、約10^{-5}の率で1価に荷電することができる(圧力10−100Torrを想定)。

【0034】エアロゾル搬送管6はDMA微粒子分級装置本体3に流入する前に、対称な形で2系統に分岐される。DMA微粒子分級装置本体3は、2重円筒微分形DMAの形式である。これは同心状に配置された内殻円筒15と外殻円筒16を基本に構成されている。2系統に分岐されたエアロゾル搬送管6は、2重円筒構造の共通中心軸に対称な形状で、DMA微粒子分級装置本体3に接続されている。その他に、DMA微粒子分級装置本体3には、シースガス導入口9、分級済みエアロゾル取出口10、シースガス取出口11が接続されている。ここで、シースガス取出口11は、エアロゾル搬送管6と同様に、2重円筒構造の共通中心軸に対称な形状で接続されている。

【0035】ここで、DMA微粒子分級装置本体3の動作の概略を説明する。先ず、シースガス導入口9より、シースガスとしてArガスが、201/minの流量で

導入される。このシースＡｒガスは、フィルターメッシュ１４を介して、外殻円筒１６と内殻円筒１５との空間（ここが狭義での分級領域２９になる）に流入することで、分級領域２９では効果的に層流となることができる。流入するシースＡｒガスにほぼ等しい流量が、シースガス取出口１１から大型メカニカルブースターポンプが接続されたロータリーポンプにより排出される。一方、媒質ガスは、Ａｒ+ Ｈｅの混合ガスから成っており、Ｓｉナノ微粒子を含有するエアロゾルはＤＭＡ微粒子分級装置本体３の２重円筒構造の共通中心軸に対称な形状に分岐した、エアロゾル搬送管６から、エアロゾル噴出スリット１２を通って、分級領域２９に導入される。

【００３６】分級領域２９では、内殻円筒１５の外壁に貼りつけられた正極高電圧電極１７と、外殻円筒１６の内壁に貼りつけられた接地電極１８により、共通中心軸に放射状の静電界を印加されている。エアロゾル噴出スリット１２から分級領域２９に導入された荷電されていないＳｉナノ微粒子は、層流状のシースガスの流れに乗って、エアロゾル噴出スリット１２からシースガス取出口１１の方向（図１の中では左から右）に搬送され、シースガス取出口１１から排出される。イオン化室７にて荷電されたＳｉナノ微粒子は分級領域２９に形成された静電界により偏向する。特に負に荷電されたＳｉナノ微粒子は、内殻円筒１５の側に引き寄せられ、一部はエアロゾル取込スリット１３を経て、分級済エアロゾル取出口１０から取り出すことができる。

【００３７】分級領域２９での荷電微粒子の軌跡は、原理的には、荷電微粒子のシースガス中での移動度、シースガスによる横方向搬送速度、静電界強度分布、幾何学形状（分級長Ｌ、内殻円筒径R_1、外殻円筒径R_2）などにより決定される。実際の動作パラメータとして、シースガスの種類・流量、荷電微粒子の大きさ・価数などが軌跡を決定している。これらのパラメータを適切に設定することにより、特定の粒径の微粒子を分級済エアロゾル取出口１０から抽出することができる。すなわち分級を行うことが可能となる。通常は、横方向搬送速度と幾何学形状の設定により、分級後粒径の中心値を決定しておき、最後に静電界強度（ソフト的なパラメータとして）を調整することで、ある範囲では任意の分級後粒径を選ぶことができる。

【００３８】現実には、この際の分級精度が、有限のスリット幅、シースガス中におけるナノ微粒子のブラウン拡散の影響により、分級後も有限の粒径分布幅を持つことになる。本実施の形態では、分級領域幾何学形状として、Ｌ：２０mm，R_1：２５mm，R_2：３５mm、シースガスとして、Ａｒガスを２０ｌ／ｍｉｎ、印加電圧を１－２００Ｖの範囲で可変とし、－１価に荷電したＳｉナノ微粒子を対象とすることで、粒径中心値を５－１０ｎｍの範囲で任意に決定でき、分級後の粒径分布幾何標準偏差が１．２を実現している。

【００３９】ここで、シースガスとしてＡｒガスを用いるのは、Ｈｅの１．６８倍の分子径σ、同じく１．１３倍の粘性率μを持つため、同じ流量でも分級の分解能を向上させることができるからである。しかも、希ガスの中では最も安価である。２重円筒微分形ＤＭＡ分級装置においては、シースガスの分子径σ及び粘性率μを大きく設定することにより、分級分解能を極めて有効に向上させることができる。これは、２重円筒微分形ＤＭＡ微粒子分級装置の分級領域におけるエアロゾル（微粒子と媒質ガス：キャリアガスとシースガス）の挙動を、気体分子運動論に基づくブラウン拡散現象として解析することにより得られた、分級後における粒径分布の相対半値全幅ＦＷＨＭの２乗を表現する次の第（３）式の関係式で説明することができる。

【数３】

$$\mathrm{FWHM}^2 = \mathrm{const.} \times \frac{\left(b + \frac{1}{b}\right) \frac{R_1}{R_2} (R_1 + R_2)(kT)^2}{\mu \cdot \sigma^2 \cdot Q \cdot P \cdot d_p{}^2}$$

$$b = \frac{L}{R_2 - R_1} \quad , \quad \mathrm{const.} \cong 2.784$$

・・・・（３）

【００４０】分級分解能が相対半値全幅FWHMの逆数に比例するものであるとし、第（３）式を活用することで、シースガスの分子径σ、粘性率μの他にも、シースガス流量Ｑ、分級動作圧力ｐ、分級動作温度Ｔなどの分級動作パラメータの、分級分解能への依存性を導くことができる。この結果を（表２）にまとめておく。kはボルツマン定数である。

【表２】

シースガス流量 Q	$Q^{0.5}$
動作圧力 p	$p^{0.5}$
シースガス分子径 σ	σ
微粒子の粒径 d_p	d_p
動作温度 T	T^{-1}

【0041】本実施の形態では、Siナノ微粒子生成時に必要な軽いHeガスとは別に、シースガスとしては重いArガスを用いているのは、分子径σを大きくとることによって、分級分解能を向上させる意図がある。また、シースガス流量Qもできるだけ大きく設定して分級分解能向上に寄与させている。分級動作圧力pは、Siナノ微粒子生成時のHeガス圧力が低いため（10．0Torr）むやみには高くできない。すなわち、エアロゾル取込部5の機構に制限される。さらに、動作温度であるが、これを低く設定することが分級分解能向上に有効ではあるが、現実的に装置全体を冷却することには大きなコストがかかるので、室温動作としている。最後に、対象微粒子の粒径d_pであるが、これが小さくなるにつれて分級分解能が低下する傾向にある。数nm、特に5nm以下のナノ微粒子を対象とするDMA分級装置の設計には細心の注意が必要とされる。

【0042】

【発明の効果】以上のように、本発明によれば、エアロゾル発生領域からこれを分級装置へ差圧を利用して導入する方式のDMA型分級装置において、総圧としては同等かあるいは低いエアロゾル発生領域から、総圧としては同等かあるいは高い値をもつ分級装置内部に、エアロゾルを導入・分級することが可能となる。ここで、分級装置側に構成されたエアロゾル取り込み部が、特定のキャリアガスが流れる配管構造をしており、かつ前後の配管の径よりも細く設定したことで、分級装置側エアロゾル取り込み部の静圧をより効果的に下げることを可能としている。

【0043】また、エアロゾル発生領域における媒質ガス種と異なった種類の媒質ガス、特にエアロゾル発生領域における媒質ガス種より質量の大きい媒質ガスが、分級装置内部のキャリアガスもしくはシースガスとして導入される構成をとったことでさらに効果的に分級装置のエアロゾル取り込み部の静圧を下げることなり、ひいてはより効率的にエアロゾルを分級装置に取り込むことができる。同時に、DMA型分級装置内における媒質ガス（キャリアガスもしくはシースガス）の質量が大きいために、分級領域での対象超微粒子のブラウン拡散による空間的散逸を抑制するので、結果として分級精度を上げることも可能としている。

【図面の簡単な説明】

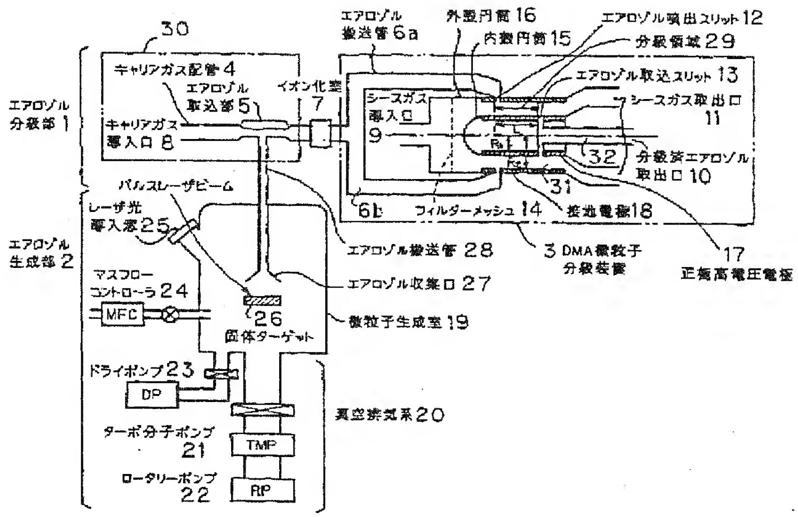
【図1】本発明の実施の形態における微粒子分級装置の断面模式図

【図2】本発明の実施の形態におけるエアロゾル取込部周辺の拡大図

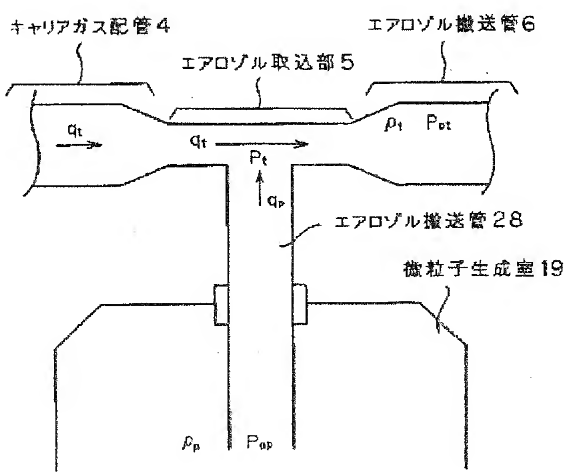
【符号の説明】

1　エアロゾル分級部
2　エアロゾル生成部
3　DMA微粒子分級装置
4　キャリアガス配管
5　エアロゾル取込部
6　エアロゾル搬送管
7　イオン化室
8　キャリアガス導入口
9　シースガス導入口
10　分級済エアロゾル取出口
11　シースガス取出口
12　エアロゾル噴出スリット
13　エアロゾル取込スリット
14　フィルターメッシュ
15　内殻円筒
16　外殻円筒
17　正極高電圧電極
18　接地電極
19　微粒子生成室
20　真空排気系
21　ターボ分子ポンプ
22　ロータリーポンプ
23　ドライポンプ
24　マスフローコントローラ
25　レーザ光導入窓
26　固体ターゲット
27　エアロゾル収集口
28　エアロゾル搬送管
29　分級領域
30　エアロゾル取込み装置

【図1】



【図2】



フロントページの続き

(72)発明者　鈴木信靖
神奈川県川崎市多摩区東三田３丁目10番１号　松下技研株式会社内

(72)発明者　山田由佳
神奈川県川崎市多摩区東三田３丁目10番１号　松下技研株式会社内

US006454862B1

(12) **United States Patent**
Yoshida et al.

(10) **Patent No.: US 6,454,862 B1**
(45) **Date of Patent: Sep. 24, 2002**

(54) **FINE-PARTICLE CLASSIFICATION APPARATUS AND FUNCTIONAL MATERIAL PRODUCTION APPARATUS**

(75) Inventors: **Takehito Yoshida**, Machida; **Toshiharu Makino**, Kawasaki; **Nobuyasu Suzuki**, Kawasaki; **Yuka Yamada**, Kawasaki, all of (JP)

(73) Assignee: **Matsushita Electric Industrial Co., Ltd.**, Osaka (JP)

(*) Notice: Subject to any disclaimer, the term of this patent is extended or adjusted under 35 U.S.C. 154(b) by 0 days.

(21) Appl. No.: **09/432,800**

(22) Filed: **Nov. 3, 1999**

(30) **Foreign Application Priority Data**

Nov. 5, 1998 (JP) 10-314297

(51) **Int. Cl.**[7] **C23C 14/00**

(52) **U.S. Cl.** **118/722**; 118/726; 209/127.1; 209/128; 209/129; 209/130; 96/16; 73/28.02; 73/865.5; 204/298.26

(58) **Field of Search** 118/722, 726; 209/127.1, 128, 129, 130; 96/16; 73/28.02, 865.5; 204/298.26

(56) **References Cited**

U.S. PATENT DOCUMENTS

4,574,004	A	*	3/1986	Schmidt-Orr	55/4
4,987,007	A	*	1/1991	Wagal	118/50.1
5,395,735	A	*	3/1995	Nagata	430/270
5,431,714	A	*	7/1995	Burtscher	95/97
5,622,567	A	*	4/1997	Kojima	118/726
5,733,609	A	*	3/1998	Wang	427/561
6,239,453	B1	*	5/2001	Yamada	257/79

FOREIGN PATENT DOCUMENTS

JP	08-306485	*	11/1996
JP	9-269288		10/1997
JP	9-275075		10/1997
WO	WO97/49119	*	12/1997

OTHER PUBLICATIONS

Chrisey, Pulsed Laser Deposition of Thin Films, John Wiley and Sons, New York, 1994, pp. 4 and 42–46.*

Zheng, Appl. Phys. Lett., vol. 63, pp. 1–3, 1993.*

English language abstract of JP 9–275075.

English language abstract of JP 9–269288.

T. Seto, et al., "Size Distribution Measurement of Nanometer–sized Aerosol Particles Using DMA Under Low–Pressure Conditions," in Journal Aerosol Science, vol. 28, pp. 193–206, 1997.

P.J. Ziemann, et al., "Particle Beam Mass Spectrometry of Submicron Particles Charged to Saturation in an Electron Beam," Journal Aerosol Science, vol. 26, No. 5, pp. 745–756, 1995.

C. Kanaoka, et al., Research Report in Journal of Powder Chemical Engineering Association, Vo. 21, No. 12, 1984, pp. 753–758.

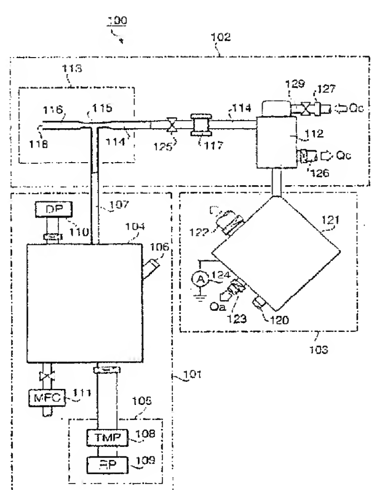
* cited by examiner

Primary Examiner—Richard Bueker
(74) *Attorney, Agent, or Firm*—Greenblum & Bernstein, P.L.C.

(57) **ABSTRACT**

In the fine-particle classification apparatus of the present invention, a carrier gas velocity in a take-in section to introduce the aerosol to the fine-particle classification apparatus from the aerosol generation apparatus is increased so as to decrease the static pressure in the take-in section. It is thereby possible to decrease the static pressure in the take-in section than the total pressure in the aerosol generation apparatus. As a result, it is possible to introduce the aerosol inside the fine-particle classification apparatus with a total pressure equal to or higher than that in the aerosol generation apparatus from a fine particle generating area, i.e. aerosol generation apparatus with a pressure equal to or lower than that in the fine-particle classification apparatus.

16 Claims, 11 Drawing Sheets



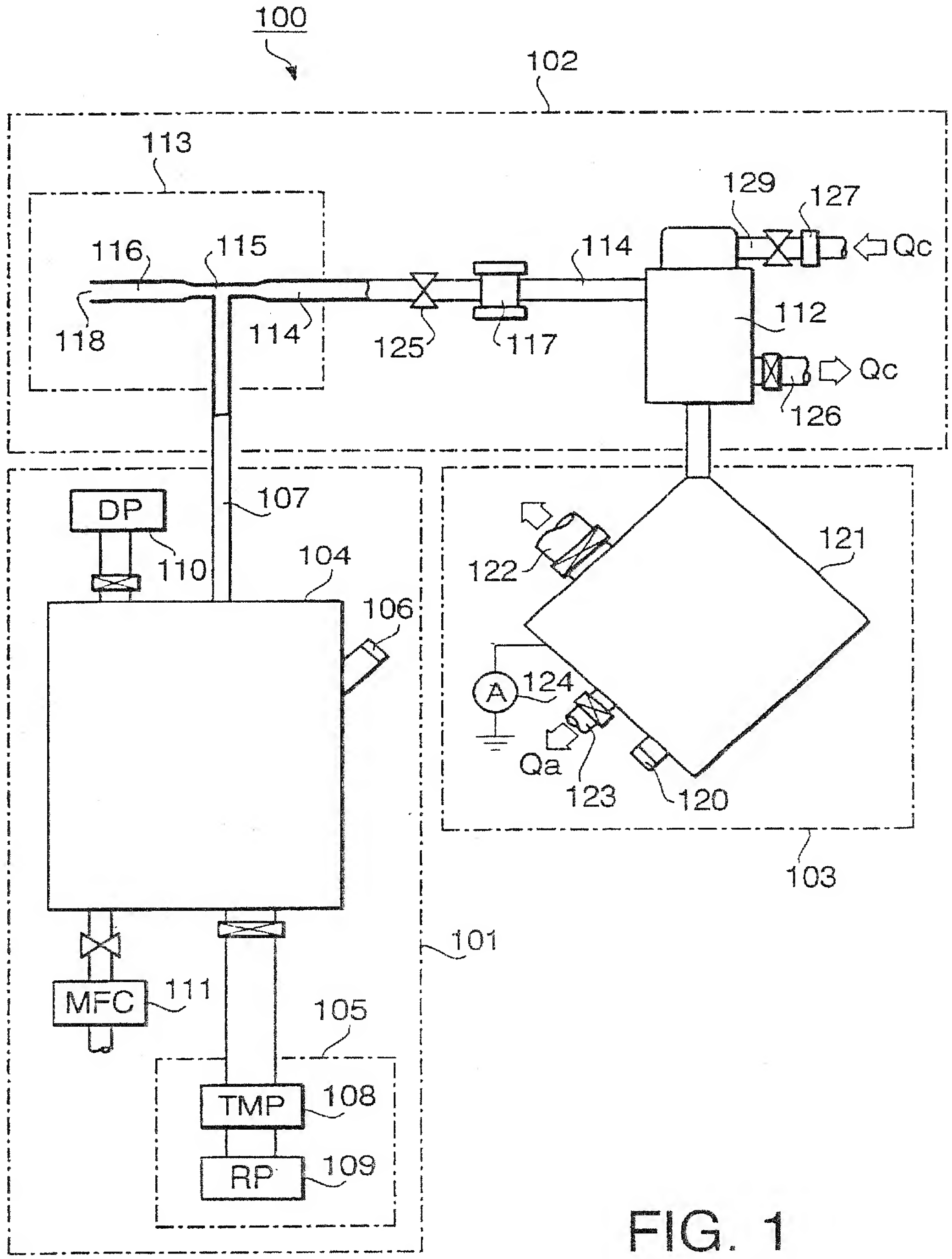

100
102
113
116
115
114
129
127
Qc
118
114
125
117
112
Qc
126
DP
107
110
104
106
122
121
A
124
Qa
123
120
103
101
MFC
111
105
TMP
108
RP
109

FIG. 1

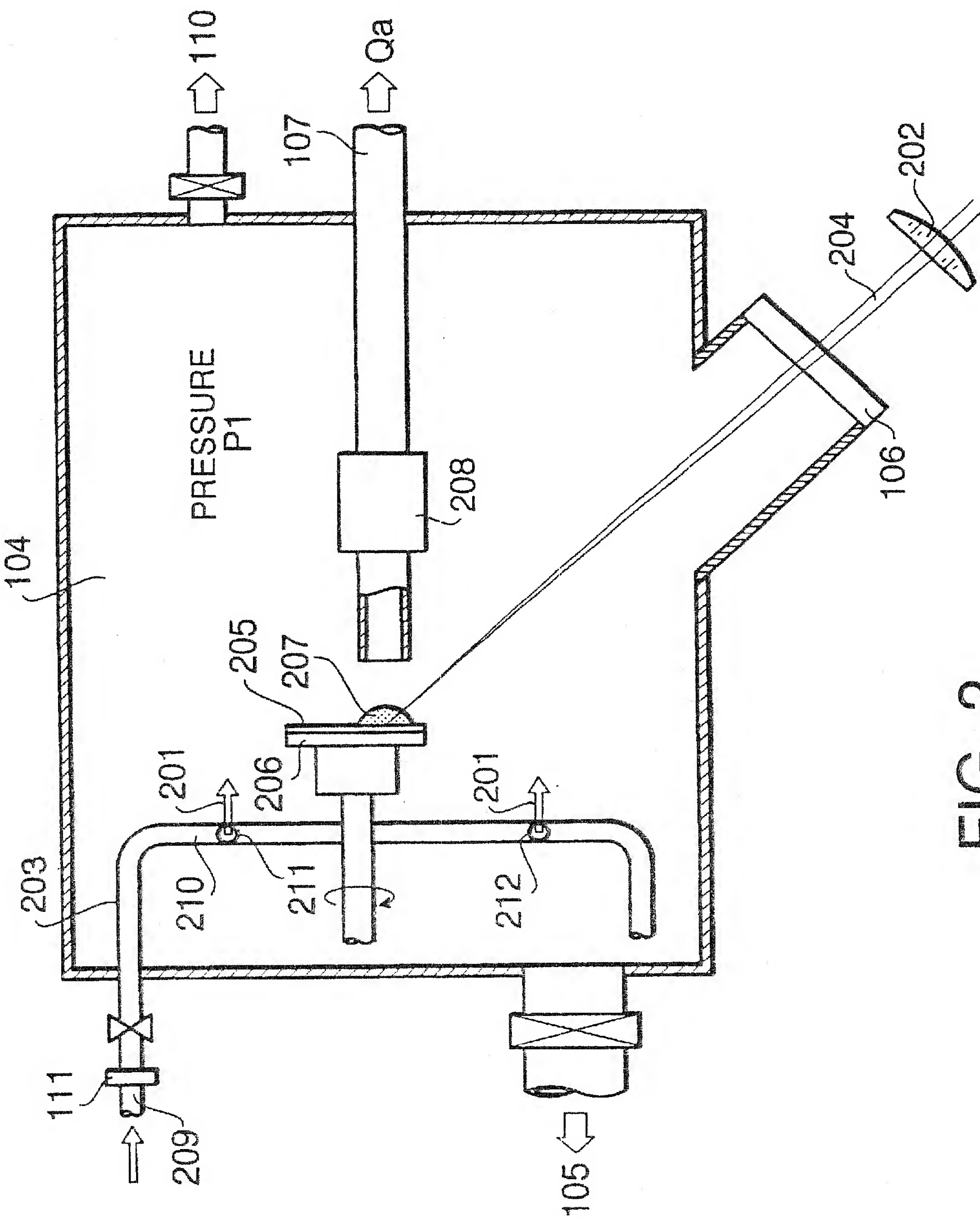

110
Qa
107
202
204
PRESSURE
P1
208
106
104
205
207
201
206
201
203
210
211
212
111
209
105

FIG. 2

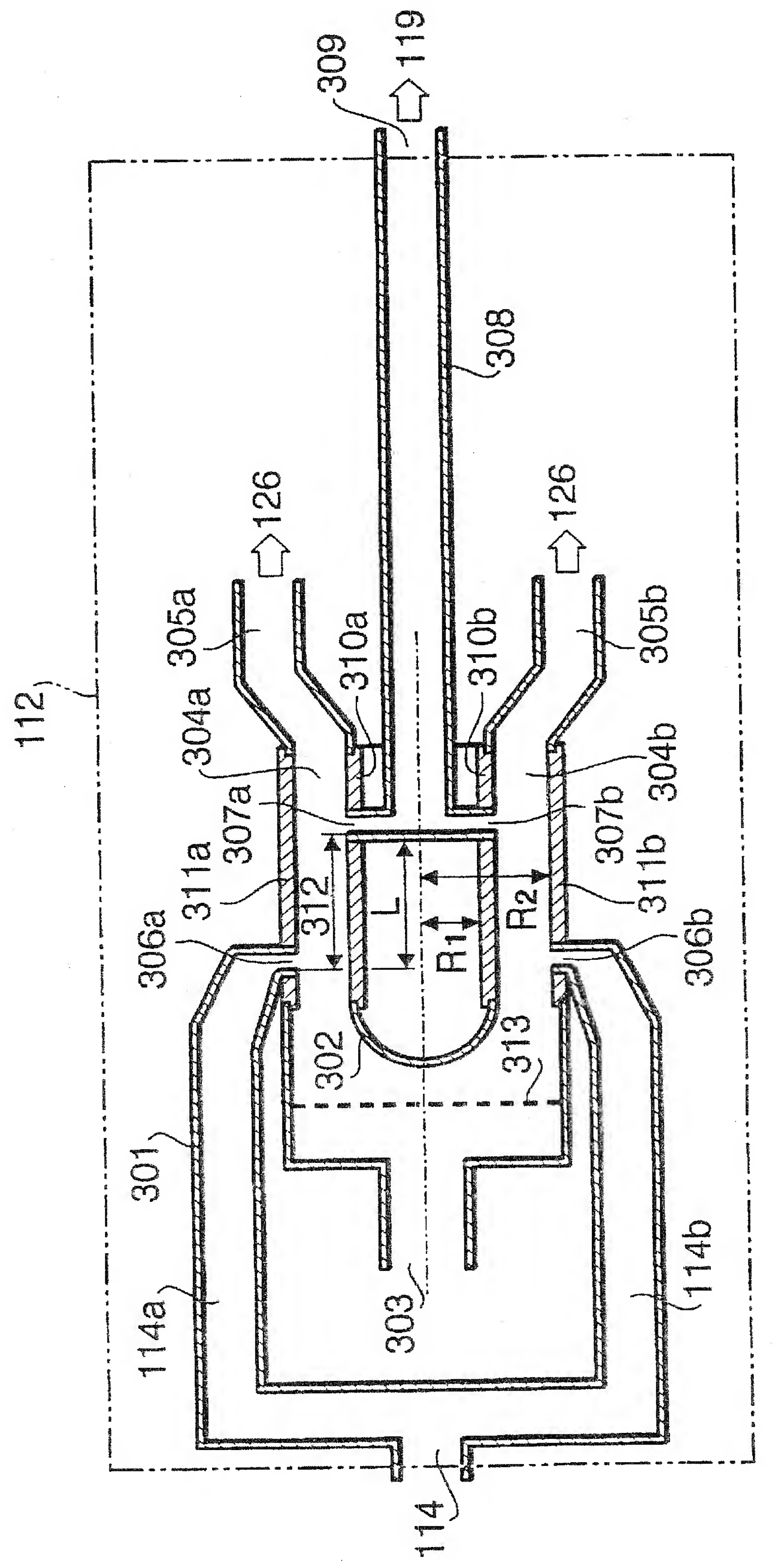

309
119
308
126
126
305a
305b
310a
310b
112
304a
304b
307a
307b
311a
311b
312
L
R1
R2
306a
306b
302
313
301
303
114a
114b
114

FIG. 3

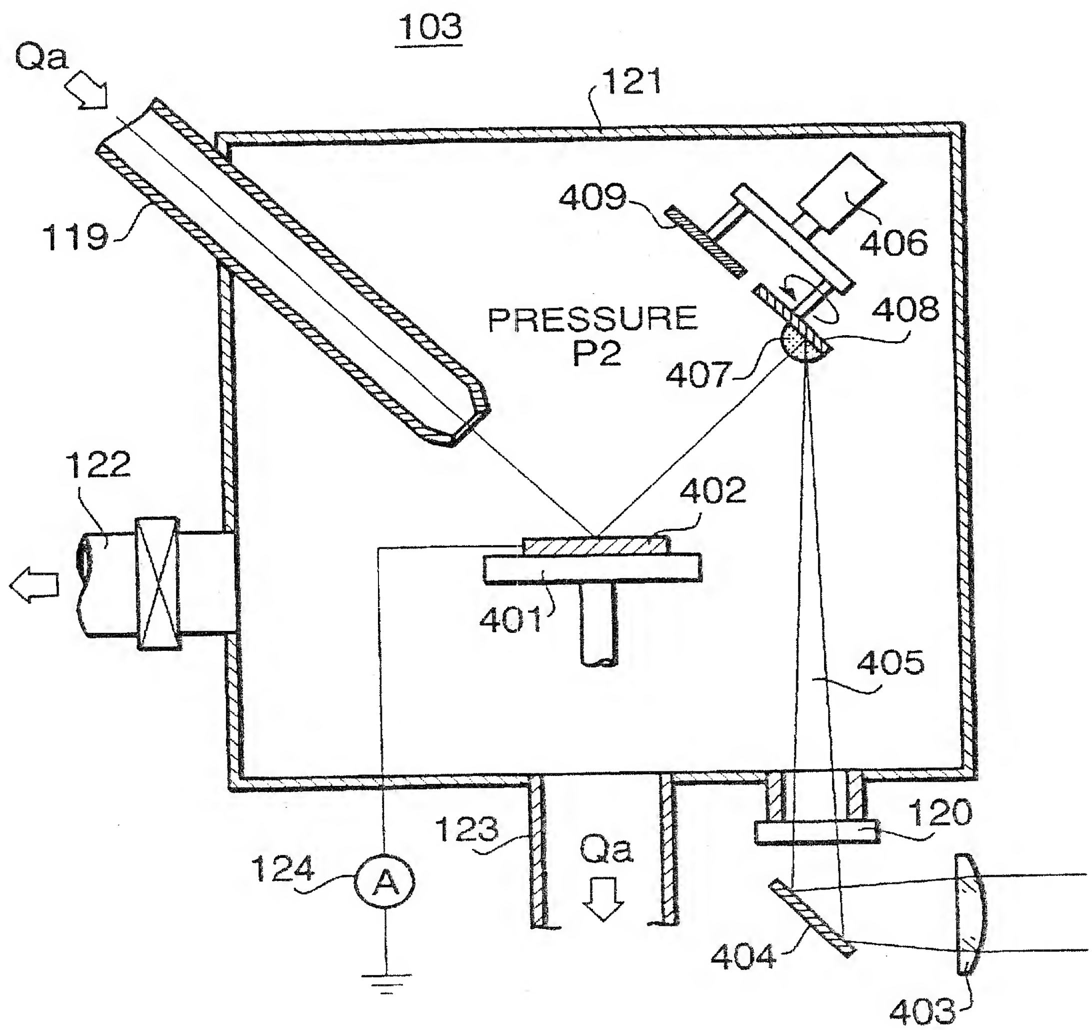

103
Qa
121
409
406
119
PRESSURE
P2
408
407
122
402
401
405
123
120
124
A
Qa
404
403

FIG. 4

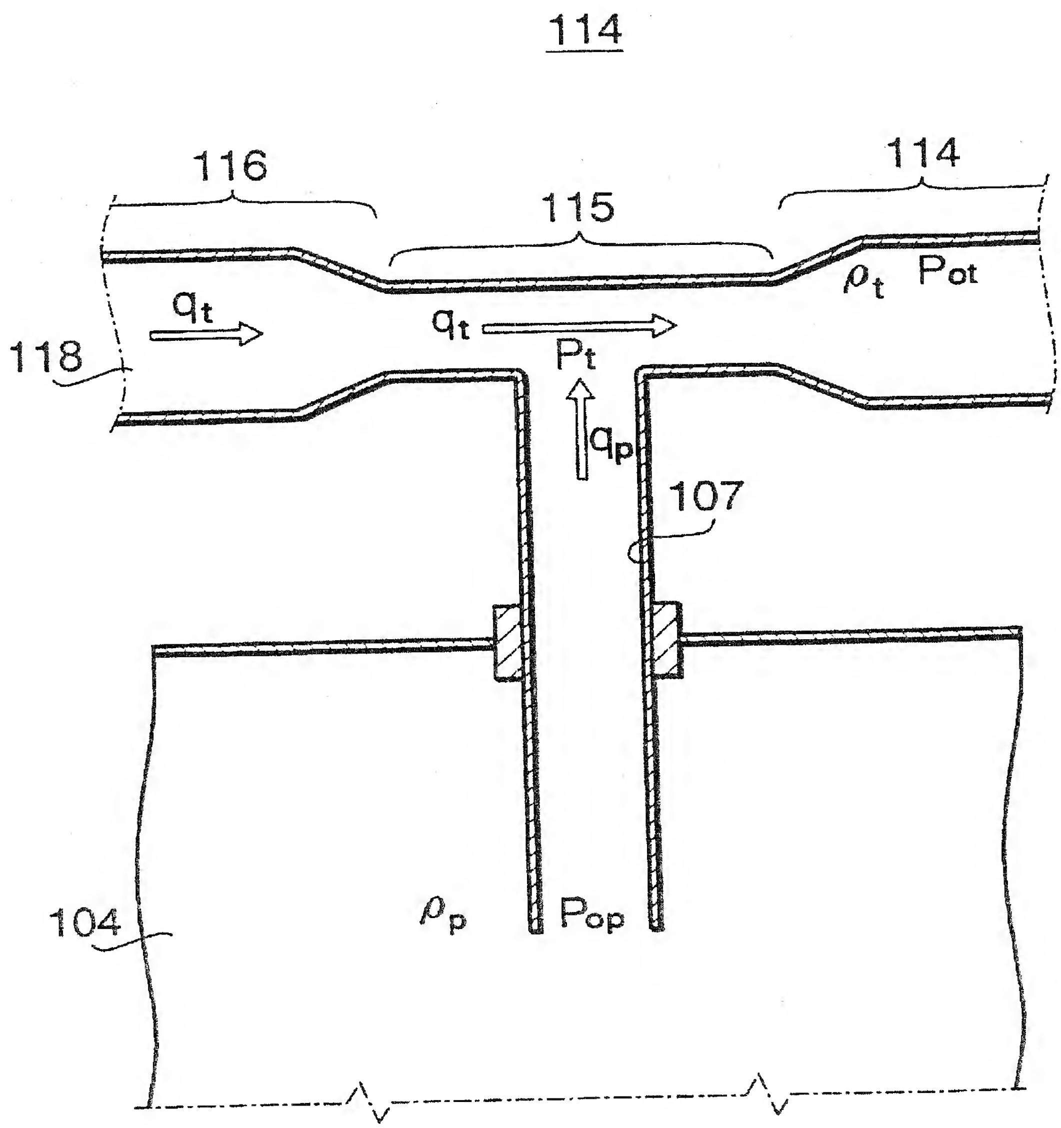


FIG. 5

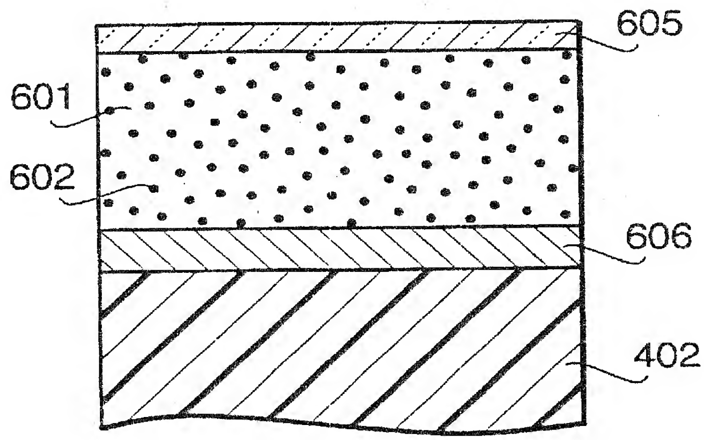


FIG.6A

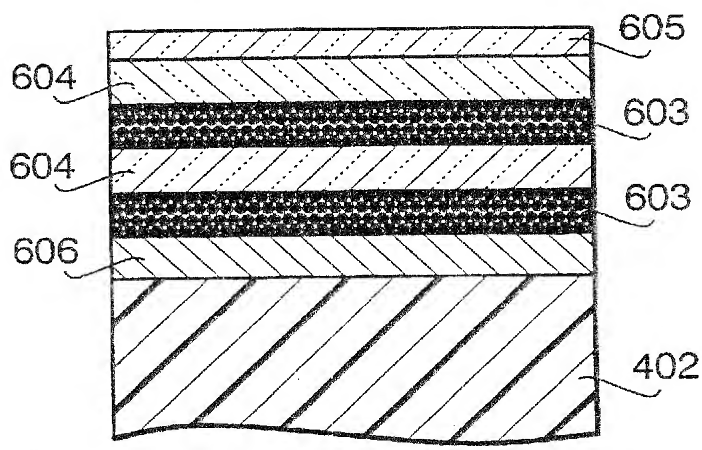


FIG.6B

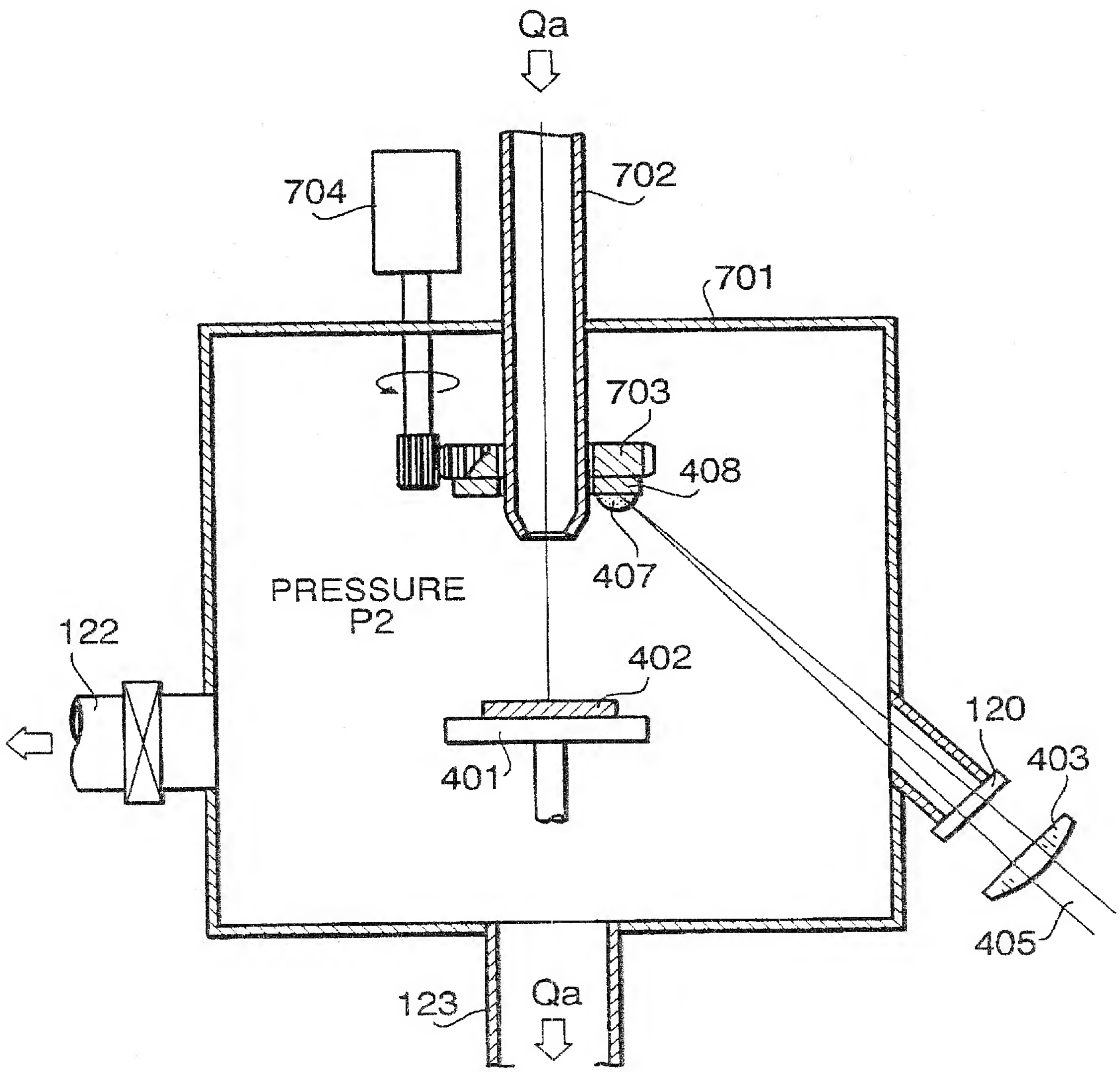
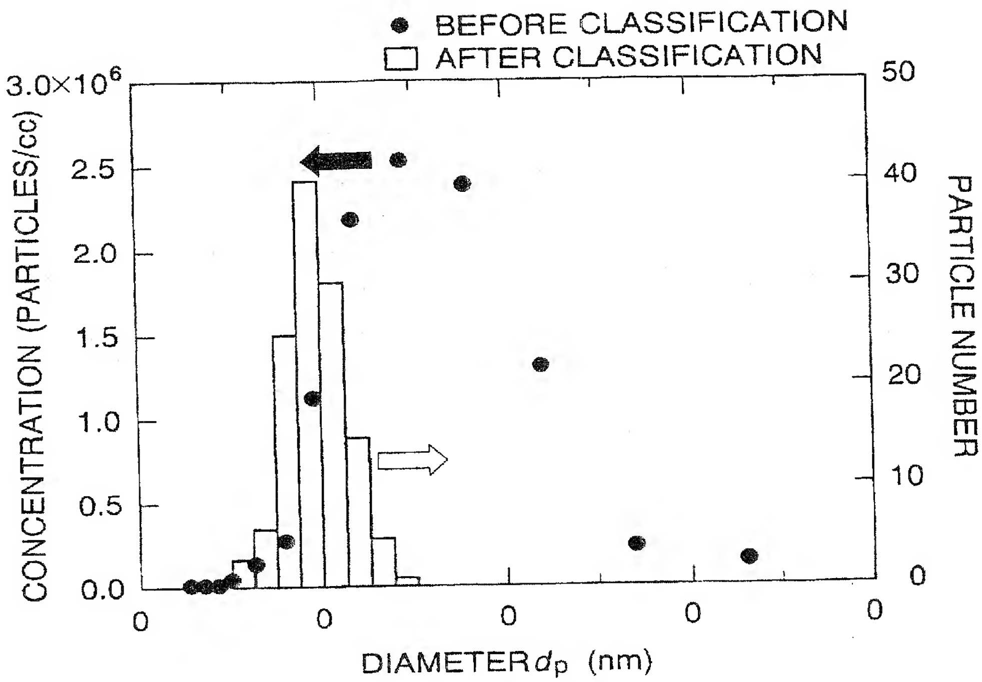
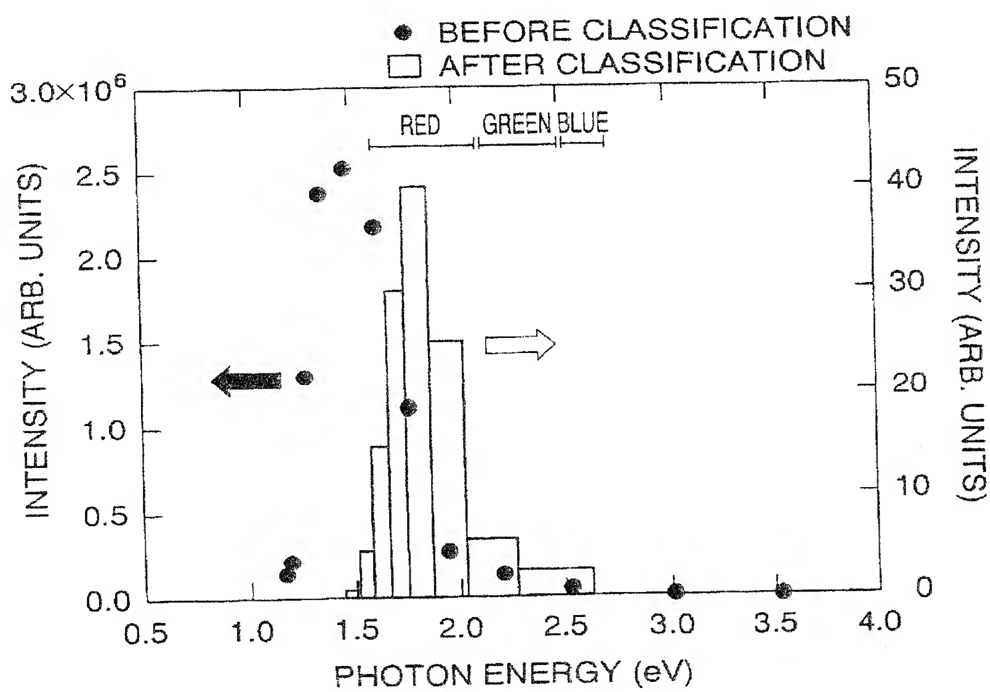

Qa
704
702
701
703
408
407
PRESSURE
P2
122
402
120
403
401
405
123
Qa

FIG. 7



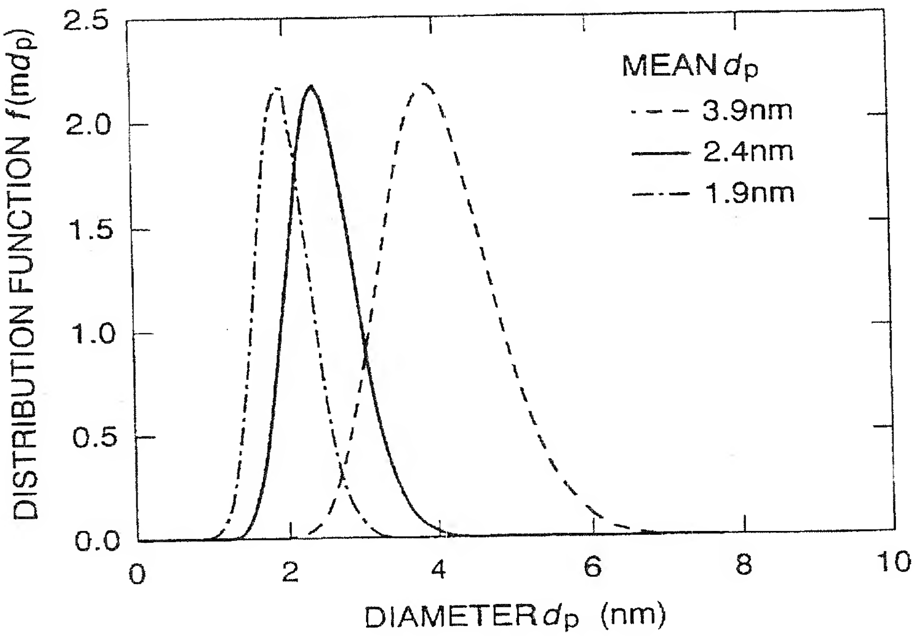
● BEFORE CLASSIFICATION
□ AFTER CLASSIFICATION
3.0×10⁶
2.5
2.0
1.5
1.0
0.5
0.0
CONCENTRATION (PARTICLES/cc)
50
40
30
20
10
0
PARTICLE NUMBER
0
0
0
0
0
DIAMETER dp (nm)

FIG.8A



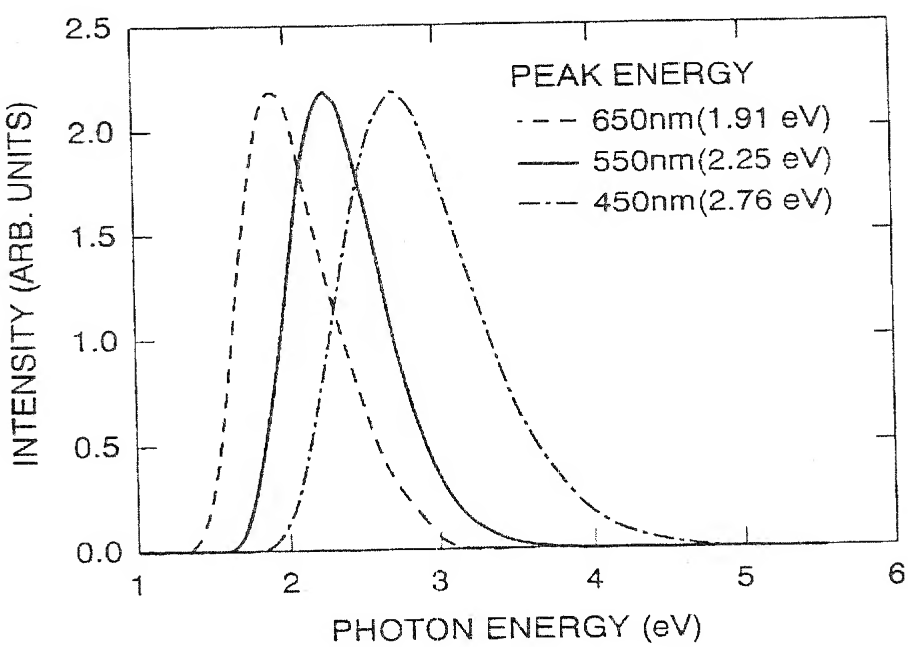
● BEFORE CLASSIFICATION
□ AFTER CLASSIFICATION
3.0×10⁶
2.5
2.0
1.5
1.0
0.5
0.0
INTENSITY (ARB. UNITS)
RED
GREEN
BLUE
50
40
30
20
10
0
INTENSITY (ARB. UNITS)
0.5
1.0
1.5
2.0
2.5
3.0
3.5
4.0
PHOTON ENERGY (eV)

FIG.8B



DISTRIBUTION FUNCTION f(mdp)
2.5
2.0
1.5
1.0
0.5
0.0
0
2
4
6
8
10
DIAMETER dp (nm)
MEAN dp
3.9nm
2.4nm
1.9nm

FIG.9A



INTENSITY (ARB. UNITS)
2.5
2.0
1.5
1.0
0.5
0.0
1
2
3
4
5
6
PHOTON ENERGY (eV)
PEAK ENERGY
650nm(1.91 eV)
550nm(2.25 eV)
450nm(2.76 eV)

FIG.9B

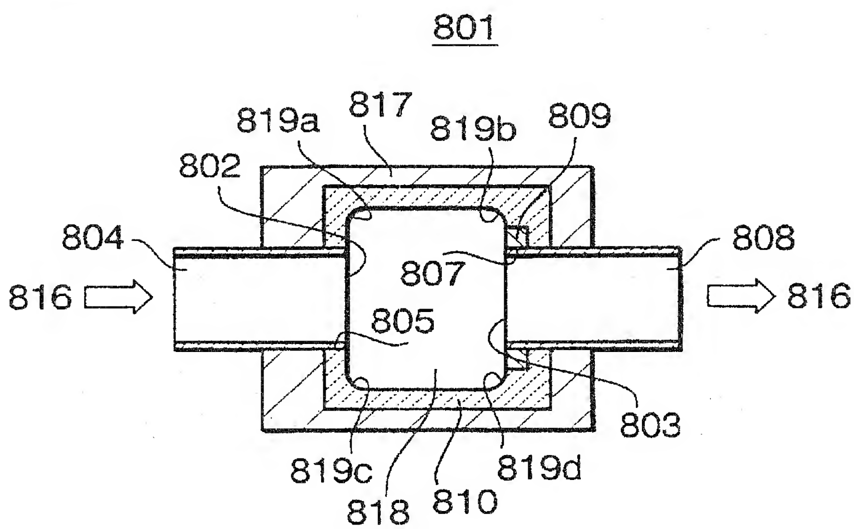


FIG.10A

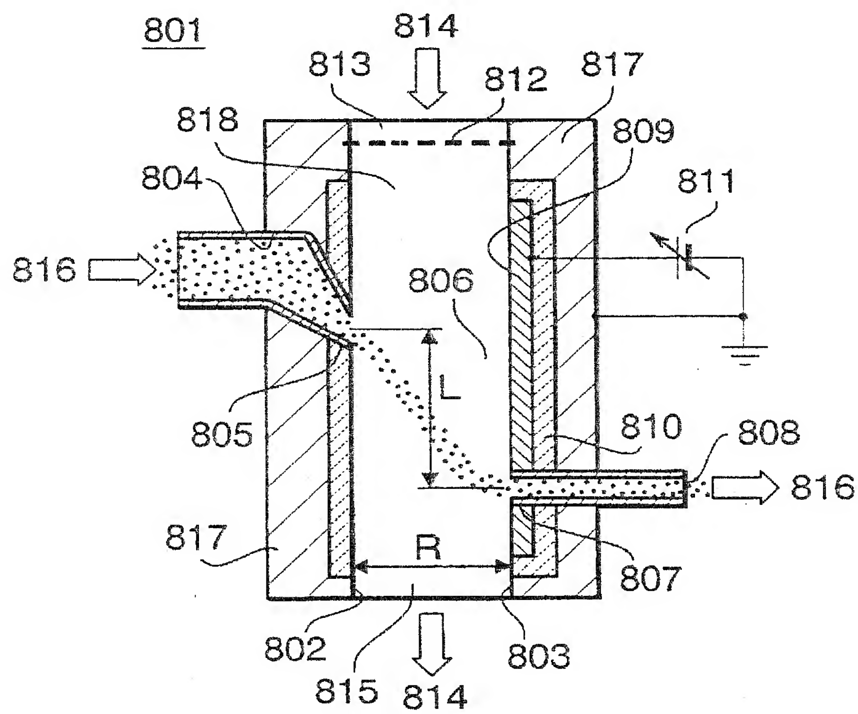


FIG.10B

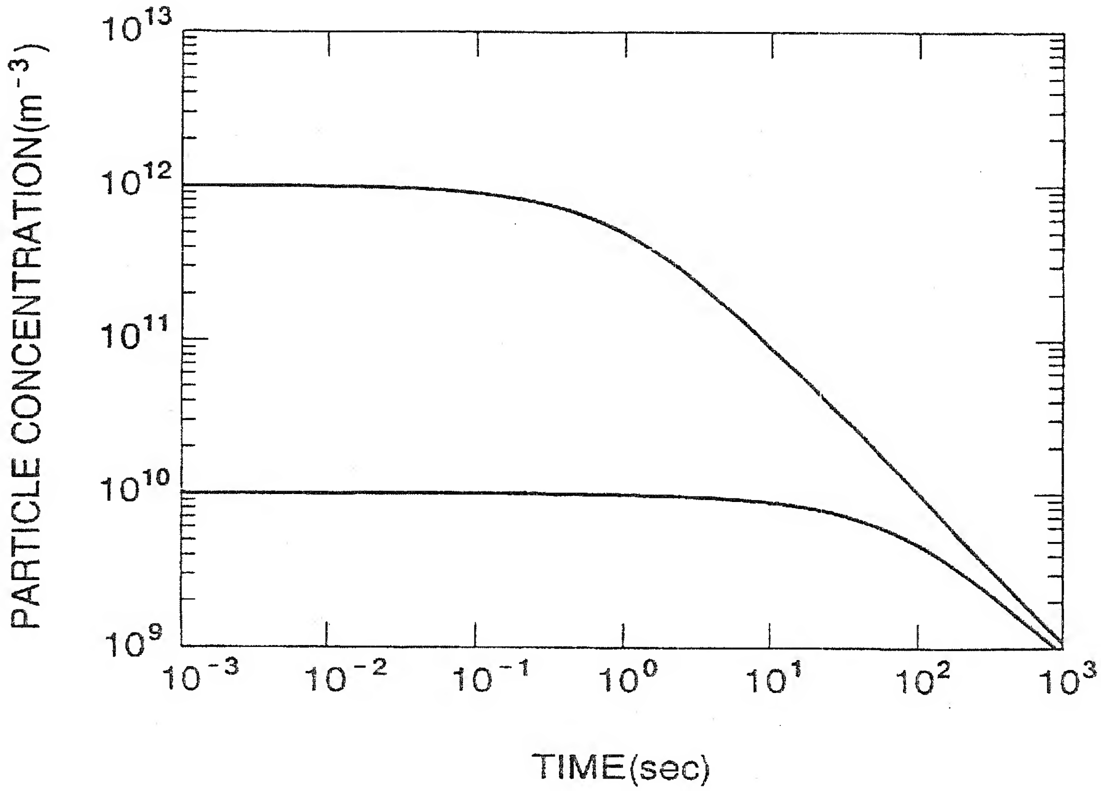

PARTICLE CONCENTRATION(m^{-3})
10^{13}
10^{12}
10^{11}
10^{10}
10^{9}
10^{-3}
10^{-2}
10^{-1}
10^{0}
10^{1}
10^{2}
10^{3}
TIME(sec)

FIG.11

FINE-PARTICLE CLASSIFICATION APPARATUS AND FUNCTIONAL MATERIAL PRODUCTION APPARATUS

BACKGROUND OF THE INVENTION

1. Field of the Invention

The present invention relates to a fine-particle classification apparatus for classifying fine particles in an aerosol in a gas phase, and more particularly, to a fine-particle classification apparatus for charging target fine particles in the aerosol and further applying an electrostatic field to the particles, thereby classifying the particles using a difference between each mobility which depends on the particle diameter.

2. Description of the Related Art

As a system for fine-particle classification apparatus for classifying fine particles in an aerosol, there have been a variety of types conventionally. The following describes about the Differential Mobility Analyzing (hereinafter referred to as DMA) which is the first conventional example for the fine-particle classification apparatus. In DMA, when fine particles in an aerosol are classified, target particles are first charged. The charged target fine particles are next applied an electrostatic field. The classification is performed using that the mobility of a particle in a medium gas is different depending on the particle size (diameter). The details for DMA are described, for example, in Journal of Aerosol Science, Vol.28, No.2, pp.193 to 206, 1997.

The following next describes the Particle Beam Mass Spectrometry (hereinafter referred to as PBMS) which is the second conventional example for the fine particle classification apparatus. In PBMS, target particles are focused into a beam with an ultra-sonic velocity in a process where enclosed fine particles are injected from a particle source to an ultra-high vacuum environment. The beam with the ultra-sonic velocity of fine particles is next charged in an electron beam. The charged target fine particles are then applied an electric field in the ultra-high vacuum environment, thereby performing a classification corresponding to a mass of a fine particle. The details of PBMS are described, for example, in Journal of Aerosol Science, Vol.26. No.5, pp.745 to 756, 1995.

In the first conventional example, it is necessary that an operation gas pressure in the DMA type classification apparatus be high, for which one of the reason is that the development thereof was started in the premise that an aerosol with an atmospheric pressure was sampled to classify. Therefore, it is considered that the operation gas pressure with more than a range of 50 to 100 Torr be necessary even in a recent reduced pressure DMA type classification apparatus.

The classification accuracy for the DMA type classification apparatus is determined by the degree of Brownian diffusion of the target fine particle in the aerosol. In detail, a great degree of Brownian diffusion means a great displacement by a fluctuation of the fine particle. When the Brownian diffusion of the fine particle is great, it is not possible to perform an accurate classification. Accordingly, when an inert gas with a low gas pressure and a small mass as a medium gas in the DMA type classification apparatus, the degree of Brownian diffusion becomes great, and the degree of classification accuracy in the DMA type classification apparatus deteriorates. Therefore, it is desired to use an inert gas with a high gas pressure and a great mass to some degree as the medium gas inside the DMA type classification apparatus.

On the other hand, it is necessary to lower a gas pressure inside an aerosol generation apparatus for generating an aerosol containing fine particles at a gas phase. In order to generate nm-sized fine particles, in particular, with a particle diameter of less than 10 nm to produce functional materials, it is desired to prepare inert background gases with a small mass as possible, and to make the gas pressure less than 50 Torr, inside the aerosol generation apparatus. It is because when inert background gases with a high gas pressure and a great mass are prepared inside the aerosol generation apparatus, generated fine particles are aggregated and grown to large sizes thereof.

The thus generated fine particles are classified, and the classified fine particles are deposited on a substrate, thereby producing the functional materials. In this case, since the process for depositing the fine particles on the substrate is performed after the classification process, it is necessary to flow the fine particles in the DMA type classification apparatus from the aerosol generating apparatus. It is effective to use a differential pressure introduction to flow the fine particles in the DMA type classification apparatus from the aerosol generation apparatus. Therefore, it is necessary to lower a pressure inside the DMA type classification apparatus than that inside the aerosol generation apparatus.

However, as described above, it is desired that the gas pressure inside the DMA type classification apparatus be high to improve the classification accuracy. There is thus a problem that it is difficult to improve the classification accuracy in the method of introducing the aerosol from the aerosol generation apparatus to the DMA classification apparatus using the pressure difference.

On the contrary, in the second conventional example, since the inside of the PBMS type classification apparatus is set to a high vacuum, the pressure inside the PBMS type classification apparatus is lower than that inside the aerosol generation apparatus.

However, in order to classify the fine particles with a diameter of several nm without lowering the yield in the PBMS type classification apparatus, aerodynamic lenses are needed to focus fine particles into a beam in the process that the fine particles are injected from a source. It is very difficult to design the aerodynamic lenses with a high yield and a low dispersion of the kinetic energy. Further, it is necessary that the electric grounding of walls of a vacuum chamber in the PBMS type classification apparatus be set at a level equal to or less than 0.1 volt (V) over the entire apparatus in order to keep a size of the PBMS type classification apparatus within a size range for practical use. There is thus another problem that the production of the PBMS type classification apparatus is very difficult.

SUMMARY OF THE INVENTION

An object of the present invention is to provide a fine-particle classification apparatus capable of introducing an aerosol inside the fine-particle classification apparatus with a total pressure equal to or higher than that inside the aerosol generation apparatus, and classifying fine particles from the introduced aerosol.

The main subject of the present invention is to increase a carrier gas velocity in a take-in section for introducing the aerosol to the fine-particle classification apparatus from the aerosol generation apparatus so as to decrease a static pressure in the take-in section, thereby introducing the aerosol inside the fine-particle classification apparatus with a total pressure equal to or higher than that in the aerosol generation apparatus from a fine particle generating area,

i.e., aerosol generation apparatus with the total pressure equal to or lower than that in the fine-particle classification apparatus.

Further, it is preferable in the present invention that the take-in section made at a side of the fine-particle classification apparatus have a piping structure in which a specific carrier gas flows, and that a diameter of the introduction section be smaller than diameters of pipes connected to the front and back portion of the take-in section, whereby the carrier gas velocity is increased locally in the introduction section. As a result, it is possible to lower the static pressure in the introduction section effectively.

It is further desired in the present invention to introduce, as a carrier gas or sheath gas inside the fine-particle classification apparatus, a medium gas of which the kind is different from that of the medium gas used in the aerosol generation apparatus, in particular, the medium gas with a mass greater than that of the medium gas used in the aerosol generation apparatus.

It is thus possible to lower the static pressure in the introduction section further effectively. As a result, it is possible to introduce the aerosol to the fine particle classification apparatus further efficiently. Further, by the use of the medium gas with a great mass as the medium gas (carrier gas or sheath gas) inside the fine-particle classification apparatus, it is possible to suppress Brownian diffusion of target particles in the fine-particle classification apparatus, thereby making it possible to improve the classification accuracy in the fine-particle classification apparatus.

BRIEF DESCRIPTION OF THE DRAWINGS

The above and other objects and features of the invention will appear more fully hereinafter from a consideration of the following description taken in connection with the accompanying drawing wherein one example is illustrated by way of example, in which;

FIG. 1 is a diagram illustrating a configuration of a functional material production apparatus according to a first embodiment of the present invention;

FIG. 2 is a diagram illustrating a configuration of a fine-particle generation chamber in the functional material production apparatus illustrated FIG. in 1;

FIG. 3 is a diagram illustrating a configuration of a fine-particle classification apparatus in the functional material production apparatus illustrated FIG. in 1;

FIG. 4 is a diagram illustrating a configuration of a deposition chamber in the functional material production apparatus illustrated FIG. in 1;

FIG. 5 is a diagram illustrating a configuration of an aerosol take-in section in the functional material production apparatus illustrated FIG. in 1;

FIG. 6A is an enlarged sectional view of a first functional material produced in the functional material production apparatus illustrated in FIG. 1;

FIG. 6B is an enlarged sectional view of a second functional material produced in the functional material production apparatus illustrated FIG. in 1;

FIG. 7 is a diagram illustrating a configuration of another example of the deposition section in the functional material production apparatus illustrated FIG. in 1;

FIG. 8A is a diagram illustrating a particle size distribution of fine particles after being generated, and that of fine particles after being classified;

FIG. 8B is a diagram illustrating an optical gap distribution of fine particles after being generated, and that of fine particles after being classified;

FIG. 9A is a diagram illustrating a particle size distribution of three kindsof Si fine-particle groups produced for multicolor (three primary colors) optical functions;

FIG. 9B is a diagram illustrating a particle size distribution of three kinds of Si fine-particle groups produced for multicolor (three primarily colors) optical functions;

FIG. 10A is a horizontal sectional view of a fine-particle classification apparatus according to a second embodiment of the present invention;

FIG. 10B is a longitudinal sectional view of the fine-particle classification apparatus according to the second embodiment of the present invention; and

FIG. 11 is a diagram illustrating a time-dependency of the particle concentration of fine particles with an initial diameter of 10 nm floating in the gas.

DETAILED DESCRIPTION OF THE PREFERRED EMBODIMENTS

First Embodiment

A functional material production apparatus according to the first embodiment of the present invention is specifically explained using accompanying drawings. FIG. 1 illustrates a diagram of a configuration of the inside of the functional material production apparatus according to the first embodiment.

Functional material production apparatus **100** is provided with aerosol generation section **101** which generates an aerosol containing fine particles. Aerosol generation section **101** is connected with aerosol classification section **102** by first aerosol carrying pipe **107**. Aerosol classification section **102** classifies the fine particles in the aerosol generated in aerosol generation section **101**. Aerosol classification section **102** is connected with deposition section **103** with fine-particle deposition nozzle **119**. Deposition section **103** deposits the fine particles classified aerosol classification section **102**.

The next description explains aerosol generation section **101**. Aerosol generation section **101** is provided with fine-particle generation chamber **104**. Fine-particle generation chamber **104** functions as a chamber for actually generating the aerosol containing fine particles. Provided at the bottom of fine-particle generation chamber **104** is vacuum evacuation system **105** which reduces a pressure inside fine-particle generation chamber **104**. Provided at a side wall of fine-particle generation chamber **104** is introduction window **106**. By the use of introduction window **106**, it is possible to introduce a pulse laser beam radiated from a light source toward a solid target which is not shown in the figure but provided inside fine-particle generation chamber **104**. Provided at an upper portion in fine-particle generation chamber **104** is first aerosol carrying pipe **107**. The aerosol ejected from the solid target is supplied to aerosol classification section **102** through first aerosol carrying pipe **107**.

An end of first aerosol carrying pipe **107** is extended to a portion where the solid target is placed in fine-particle generation section chamber **104**. Provided at a tip of first aerosol carrying pipe is an aerosol collection inlet which is not shown in the figure. The aerosol collection inlet collects the aerosol generated in fine-particle generation chamber **104**.

As vacuum evacuation system **105**, turbo molecular pump **108** is connected with fine-particle generation chamber **104**. Turbo molecular pump **108** is connected with rotary pump **109**.

Dry pump **110** is connected to an upper portion of fine-particle generation chamber **104**. When an ambient inert gas is introduced inside fine-particle generation section **104**, dry pump **110** differential-exhausts the gas, and sets the ambient inert gas pressure at a constant value (about several to 100 Torr). Fine-particle generation chamber **104** is further connected with mass flow controller **111**. Mass flow controller **111** controls a flow rate of the ambient inert gas to be introduced inside fine-particle generation chamber **104**.

In fine-particle generation chamber **104** with the configuration as described above, after the solid target is first placed, the pressure inside is reduced by vacuum evacuation system **105**, and then the ambient inert gas is introduced. Next, dry pump **110** differential-exhausts the ambient inert gas, and sets the ambient inert gas pressure at a constant value (about several to 10.0 Torr). Under such a condition, the pulse laser beam radiated from the light source being present outside fine-particle generation chamber **104** is introduced into fine-particle generation chamber **104** through introduction window **106** to irradiate the solid target. By irradiating the solid target with the pulse laser, atoms, ions and clusters are ejected from a surface of the excited solid target. The ejected species are collided and aggregated together, and then grown to fine particles in the gas phase, while repeating collisions to each other and also with molecules (atoms) of the ambient gas, thus generating an aerosol. The generated aerosol is collected from the aerosol collection inlet of first aerosol carrying pipe **107**, and transferred to aerosol classification section **102** through first aerosol carrying pipe **107**.

The next description explains aerosol classification section **102**. Aerosol classification section **102** has aerosol take-in apparatus **113** at a position connected with aerosol generation section **101**. Aerosol take-in apparatus **113** introduces the aerosol generated in aerosol generation section **101** through aerosol carrying pipe. Aerosol classification section **102** further has fine-particle classification apparatus **112** at a position connected with aerosol take-in apparatus **113**. Fine-particle classification apparatus **112** classifies the fine particles from the aerosol introduced from aerosol take-in apparatus **113**. Aerosol take-in apparatus **113** uses a carrier gas with an adequate velocity to introduce the aerosol generated in aerosol generation section **101** into fine-particle classification apparatus **112** using a pressure difference.

Aerosol take-in apparatus **113** is connected with another end of first aerosol carrying pipe **107**. In the middle of aerosol take-in apparatus **113**, aerosol take-in section **115** is provided at a position connected with first aerosol carrying pipe **107**. Aerosol take-in section **115** introduces the aerosol supplied from aerosol generation section **104**. First aerosol carrying pipe **107** is connected to the middle portion of aerosol take-in section **115**.

An end of aerosol take-in section **115** is connected with carrier gas piping **116**. The other end of carrier gas pipe is provided with carrier gas introduction inlet **118** for supplying a carrier gas toward aerosol take-in section **115**. The carrier gas has a function for carrying the aerosol introduced into aerosol take-in section **115** to fine-particle classification apparatus **112**.

Another end of aerosol take-in section **115**, which is the opposite end to carrier gas piping **116**, is connected with second aerosol carrying pipe **114** for supplying the aerosol introduced into aerosol introduction section **115** to fine-particle classification apparatus **112**. Aerosol take-in section **115**, carrier gas piping **116** and second aerosol carrying pipe **114** are all structured in the form of pipes. The diameter of aerosol take-in section **115** is designed to be smaller than that of second aerosol carrying pipe **114** and that of carrier gas piping **116**.

In other words, carrier gas piping **116** and aerosol take-in section **115** are provided to supply the carrier gas to fine-particle classification apparatus **112** without changing a flow direction of the carrier gas. First aerosol carrying pipe **107** is connected almost vertically to the direction where carrier gas piping **116** and aerosol take-in section **115** are connected. First aerosol carrying pipe **107** is provided to supply the aerosol generated in aerosol generation section **101** to a flow of the carrier gas flowing in carrier gas piping **116** and aerosol take-in section **115**. The diameter of an area where the aerosol joins the flow of the carrier gas in aerosol take-in section **115** is smaller than that of carrier gas piping **116** which is present at an upper stream portion than the portion where the aerosol joins the stream of the carrier gas.

Second aerosol carrying pipe **114** is provided with valve **125** being present between aerosol take-in apparatus **113** and fine-particle classification apparatus **112**. Ionization chamber **117** for ionizing the aerosol is provided between aerosol take-in apparatus **113** and fine-particle classification apparatus **112**, and at a side which is closer to fine-particle classification apparatus **112** than valve **125**. Inside ionization chamber **117**, americium (Am) that is one of radioactive isotopes is placed to charge the aerosol passing therein. Further in ionization chamber **117**, the fine particles are charged with a high-density ultraviolet light source such as an ArF excimer laser with a wavelength of 193 nm, thereby making it possible to charge the fine particles with a monopole with high efficiency. It is thereby possible to improve the yield of classified particles. In addition, although the ArF excimer laser is used in this embodiment, it may be possible to use an excimer lamp and Deep Ultra Violet (DUV) lamp as an ultraviolet light source.

Fine-particle classification apparatus **112** is next explained. Fine-particle classification apparatus **112** is composed of a double-cylinder type DMA fine-particle classification apparatus. Fine-particle classification apparatus **112** is provided with mass flow controller **127**. Mass flow controller **127** controls a flow rate of the sheath gas which is indispensable when the fine particles are classified from the aerosol and introduced inside fine-particle classification apparatus **112**.

Mass flow controller **127** is connected with a sheath gas carrying pipe for carrying the sheath gas inside fine-particle classification apparatus **112**. Provided at a right wall of fine-particle classification apparatus **112** is sheath gas differential-exhaustion system **126** for exhausting the sheath gas inside fine-particle classification apparatus **112**. Sheath gas differential-exhaustion system **126** is primarily composed of a rotary pump connected to a large-sized mechanical booster pump. Provided at a bottom of fine-particle classification apparatus **112** is fine-particle deposition nozzle **119** for carrying the carrier gas with a constant mass flow rate Q_a (for example, 1l/min. at standard conditions) containing the fine particles classified to have a uniform diameter in fine-particle classification apparatus **112**, and injecting such a carrier gas inside deposition section **103**.

aerosol classification section **102** with the configuration as described above, the aerosol supplied to aerosol classification section **102** through first aerosol carrying pipe **107** is introduced to aerosol take-in section **115** in aerosol take-in apparatus **113**. The introduced aerosol is supplied to fine-particle classification apparatus **112** through second aerosol carrying pipe **114** by the carrier gas introduced from carrier gas introduction inlet **118**. The aerosol is ionized in ioniza-

tion chamber **117** on the way to be supplied to fine-particle classification apparatus **112**. The fine particles contained in the aerosol supplied to fine-particle classification apparatus **112** are classified to particles with a uniform diameter, and carried to deposition section **103** with the carrier gas with the constant mass flow rate Q_a.

Deposition section **103** is next explained. Deposition section **103** is provided with deposition chamber **121** for depositing the classified fine particles. The upper portion of deposition chamber **121** is connected to fine-particle classification apparatus **112** through fine-particle deposition nozzle **119**. Provided at a left side surface of deposition chamber **121** is laser beam introduction window **120** to introduce an excimer laser beam inside deposition chamber **121**. By the use of the laser beam introduction window, it is possible to introduce the excimer laser beam to a transparent medium target, which is not shown in the figure, but prepared inside deposition chamber **121**. Provided at a left side portion of deposition chamber **121** is ultra-high vacuum evacuation system **122** for evacuating deposition chamber **121** to be ultra-high vacuum of less than 1×10^{-7} Torr prior to the production of an optical functional element. Further provided at the left side portion of deposition chamber **121** is carrier gas differential-exhaustion system **123** which performs the differential-exhaustion of the carrier gas to hold the pressure inside deposition chamber **121** at a constant pressure P2 (for example, 2.0 Torr).

Deposition chamber **121** is provided with minute-ampere meter **124** which measures as a current a transfer of charged fine particles (electron transfer) carried out when the classified charged fine particles are deposited on a deposition substrate in deposition chamber **121**.

The carrier gas is carried inside deposition section **103** configured as described above. The carrier gas has a constant mass flow rate Qa and contains the fine particles with a uniform diameter classified in fine-particle classification apparatus **112**. In deposition chamber **121**, the classified fine particles supplied from fine-particle classification apparatus **112** are deposited, thereby producing a functional material.

Fine-particle generation chamber **104** according to the first embodiment is next explained specifically using FIG. 2. FIG. 2 is a configuration diagram of the fine-particle generation chamber according to the first embodiment.

Gas introduction system **209** is provided at a left side wall of fine-particle generation chamber **104**. Mass flow controller **111** is provided at an end of gas introduction system **209**. Mass flow controller **111** is set to introduce an ambient inert gas **201** inside fine-particle generation chamber **104** with the constant mass flow rate Qa. Mass flow controller **111** is connected to ambient inert gas introduction pipe **203** which is extended to a direction for the inside of fine-particle generation chamber **104** almost vertically to mass flow controller **111**. Ambient inert gas introduction pipe **203** is connected to ambient inert gas injection pipe **210** which is bent almost vertically at a portion closed to the side surface inside fine-particle generation chamber **104**. Two ambient inert gas injection outlets **211** and **212** are formed on ambient inert gas injection pipe **210**. Ambient inert gas injection outlets **211** and **212** are provided with semiconductor target **205**, which is a solid target described later, between with almost equal distances therefrom. Thus, the ambient inert gas forms symmetry flows to semiconductor target **205**.

Introduction window **106** is provided at a side surface next to the surface with gas introduction system **209** in fine-particle generation chamber **104**. Introduction window **106** is used to introduce pulse laser beam **204** to the semiconductor target inside fine-particle generation chamber **104**. Converging lens **202** is provided outside fine-particle generation chamber **104** near introduction window **106** to converge pulse laser beam **204**. Pulse laser beam **204** converged by converging lens **202** is introduced into fine-particle generation chamber **104** through introduction window **106**.

Semiconductor target **205** is placed at a position which is almost center of the inside of fine-particle generation chamber **104** and a little close to gas introduction system **209**. Semiconductor target **205** is a solid target which is a base material to generate fine particles.

Semiconductor target **205** is fixed to a target holder **206** which has a rotation structure. Target holder **206** is placed at a position so that semiconductor target **205** is irradiated by pulse laser beam **204** which is introduced inside fine-particle generation chamber **104**. Semiconductor target **205** is excited by pulse laser beam **204** (for example, the second harmonic wave of Nd-YAG laser with a wavelength of 532 nm) introduced into fine-particle generation. chamber **104**. Excited semiconductor target **205** forms ablation plume **207**. Species, which are ejected from a surface of semiconductor target **205** and grown to fine particles in the neighborhood outside ablation plume **207**, are introduced into fine-particle take-in pipe **208**.

Fine-particle take-in pipe **208** is placed near ablation plume **207** toward a growing direction of ablation plume **207**, so that the fine particles in the neighborhood of ablation plume **207** is easily introduced into fine-particle take-in pipe **208**. Fine-particle take-in pipe **208** is connected to first aerosol carrying pipe **107**. The fine particles introduced into fine-particle take-in pipe **208** are supplied to first aerosol carrying pipe **107**, and then supplied to aerosol take-in apparatus **113**.

Fine-particle classification apparatus **112** according to the first embodiment is next explained using FIG. 3. FIG. 3 is a configuration diagram of the fine-particle classification apparatus according to the first embodiment.

Fine-particle classification apparatus **112** adopts a double-cylinder type DMA fine-particle classification method. Fine-particle classification apparatus **112** is provided with outer cylinder **301** having the cylinder-like form as a main body of the apparatus. Inner cylinder **302** is provided inside outer cylinder **301**. The central axis of outer cylinder **301** and that of inner cylinder **302** are placed at almost the same position. In other words, outer cylinder **301** and inner cylinder **302** have the common central axis. Second aerosol carrying pipe **114** previously described is connected to the left portion of fine-particle classification apparatus **112**.

Outer cylinder **301** has the cylinder-like form of which an upstream portion (rear end portion: hereinafter, a front portion in the direction of the flow of the aerosol is referred to as a top or front portion, and an inverse portion is referred to as a rear portion) and a top end are opened. Sheath gas introduction inlet **303** is provided at the upstream portion. The diameter of sheath gas introduction inlet **303** becomes smaller from outer cylinder **301** as a base, making a step-like form. Filter mesh **313** is provided inside sheath gas introduction inlet **303**. The sheath gas is flown to a space between outer cylinder **301** and inner cylinder **302** (which is classification region **312** in the narrow sense). At this point, by the use of filter mesh **313**, the sheath gas can be laminar flow effectively in classification region **312** inside fine-particle classification apparatus **112**.

Passes **304***a* and **304***b* are formed inside outer cylinder **301** in an intermediate portion in a longitudinal direction

thereof. Passes **304***a* and **304***ba* are composed of spaces formed between outer cylinder **301** and inner cylinder **302**. Sheath gas outlets **305***a* and **305***b* are respectively provided at the top portions of passes **304***a* and **305***b*. Aerosol injection slits **306***a* and **306***b* are provided in the form of circular rings at a side surface in an intermediate portion of outer cylinder **301** in the longitudinal direction thereof. Each of aerosol injection slits **306***a* and **306***b* is composed of a fine space linking between the outside and inside of outer cylinder **301**.

Inner cylinder **302** is composed of a cylinder-like body with a diameter smaller than that of outer cylinder **301**. The upstream portion of inner cylinder **302** is closed. On the other hand, the top end portion of inner cylinder **302** has an opened cap structure. Further, aerosol take-in slits **307***a* and **307***b* are formed in the form of circular rings at a side surface close to the top portion in the inner cylinder **302**. Aerosol take-in slits **307***a* and **307***b* are respectively composed of fine spaces linking between the inside of inner cylinder **302**, and passes **304***a* and **304***b*.

The top end portion of inner cylinder **302** is connected to aerosol extraction pipe **308** being extended from positions of aerosol take-in slits **307***a* and **307***b* to the top end portion. Formed at the top end portion of aerosol extraction pipe **308** is aerosol extraction outlet **309** from which the classified aerosol is extracted.

Second aerosol carrying pipe **114** is branched to a plurality of branch pipes **114***a* and **114***b* (two FIG. in 1) in fine-particle classification apparatus **112**. Branch pipes **114***a* and **114***b* are branched in the symmetry forms to the common axis of double-cylinder structure of fine-particle classification apparatus **112**. The top ends of branch pipes **114***a* and **114***b* are respectively connected to aerosol injection slits **306***a* and **306***b*, which are formed at a side surface of outer cylinder **301**, from the outside of outer cylinder **301**. Further, sheath gas exhaustion outlets **305***a* and **305***b* are connected to fine-particle classification apparatus **112** in the symmetry forms to the common axis of double-cylinder structure in the similar manner with second aerosol carrying pipe **114**.

Cathode high-voltage electrodes **310***a* and **310***b* are attached in classification region **312** on an outer wall of inner cylinder **302**. Grounding electrodes **311***a* and **311***b* are attached in classification region **312** on an inner wall of outer cylinder **301**. A radial electrostatic field is formed around the common central axis by cathode high-voltage electrodes **310***a* and **310***b*, and grounding electrodes **311***a* and **311***b*.

A configuration of deposition section **103** is next explained specifically using FIG. 4. FIG. 4 is a configuration diagram of the deposition chamber according to the first embodiment.

Deposition section **103** is provided with deposition chamber **121**. Fine-particle deposition nozzle **119** is provided at an upper portion on a side surface of deposition chamber **121**. Fine-particle deposition nozzle **119** injects the carrier gas inside deposition chamber **121**. The carrier gas has the constant mass flow rate $Q\alpha$ and contains the fine particles with a uniform diameter classified in fine-particle classification apparatus **112**.

Laser beam introduction window **120** is provided at a position, which is symmetrical to fine-particle deposition nozzle **119** around a center of deposition chamber **121**, in deposition chamber **121** to introduce excimer laser beam **405**. Mirror **404** is provided near laser beam introduction window **120** outside deposition chamber **121** to change a running direction of excimer laser beam **405** by 90 degrees. Converging lens **403** is provided near mirror **404** to converge excimer laser beam **405**.

Excimer laser beam **405** converged by converging lens **403**, of which the direction is changed by 90 degrees with mirror **404**, is introduced inside deposition chamber **121** through laser beam introduction window **120**. Excimer laser beam **405** introduced inside deposition chamber **121** reaches transparent medium target **408**.

Transparent medium target **408** is fixed to a target drive exchange mechanism **406** which carries out the drive and exchange of the target. Target drive exchange mechanism **406** is placed at a position arranged so that introduced excimer laser beam **405** irradiates transparent medium target **408**. Specifically, target drive exchange mechanism **406** is provided near an upper portion on a side surface on the opposite side of the other side surface, on which fine-particle deposition nozzle **119** is provided, in deposition chamber **121**. Transparent electrode material target **409**, which is another transparent medium target, is also fixed to target drive exchange mechanism **406**.

Transparent medium target **408** is excited by excimer laser beam **405** and forms ablation plume **407**. Transparent medium target **408** and transparent electrode material target **409** are placed in such a manner that a growing direction of ablation plume **407** goes toward deposition substrate **402**.

Deposition substrate **402**, on which fine particles, transparent media and transparent electrodes are deposited, is placed at almost the center of deposition chamber **121**. Deposition substrate **402** is fixed to deposition substrate holder **401**.

Further, ultra-high vacuum evacuation system **122** is provided at a side portion at which fine-particle deposition nozzle **119** is provided. Ultra-high vacuum evacuation system **122** evacuates deposition chamber **121** to be ultra-high vacuum of less than 1×10^{-7} Torr prior to the production of optical functional element. Carrier gas differential-exhaustion system **123** is provided at another side portion under deposition substrate **402** in deposition chamber **121**. Carrier gas differential-exhaustion system **123** performs the differential exhaustion of the carrier gas to hold the pressure inside deposition chamber **121** at a constant pressure P2 (for example, 2.0 Torr).

Minute-ampere meter **124** is provided at a bottom of deposition chamber **121**, and measures a transfer of charged particles carried out when the classified charged fine particles are deposited on deposition substrate **402** in deposition chamber **121**. Minute-ampere meter **124** electrically detects the fine particles subjected to the classification to have a uniform diameter in fine-particle classification. Minute-ampere meter **124** also measures a diameter of classified fine particle and a concentration distribution thereof. Specifically, minute-ampere meter **124** measures such a transfer of fine particles as a current.

Operations in the functional material production apparatus according to the first embodiment are next explained specifically using FIG. 1 to FIG. 5.

The generation method of nm-sized fine particles in the first embodiment is first explained. In fine-particle generation chamber **104**, semiconductor target **205** with high purity semiconductor such as silicon (Si) and germanium (Ge) is irradiated with converged pulse laser beam **204**, whereby ions, atoms and clusters are ablated from a surface of semiconductor target **205**. In fine-particle generation chamber **104**, such ablated ions, atoms and clusters are condensed in a physical vapor phase in which inert gases such as helium (He) are filled, thereby generating fine-particles.

At this point, the size distribution of the generated fine particles varies depending on species of target materials,

pulse laser irradiation conditions such as a wavelength, pulse width and energy density, inert gas pressure, and a distance and direction from the target.

What provides the most effect on the particle size distribution is the pressure of an inert gas. In the case where Si is used as a semiconductor solid material, and He is used as an inert gas, so-called nm-sized fine particles with diameters of several nm to several tens nm equal to or less than 50 nm are formed when the gas pressure almost ranges from 3 to 20 Torr.

Fine-particle generation chamber **104** is composed of SUS **304** alloy subjected to electrolytic polishing to be correspondent to ultra-high vacuum conditions. It is because nm-sized fine particles with a large number of surface exposed atoms (for example, in fine particles with a diameter of 5 nm, 40% of atoms are surface exposed atoms) are very sensitive to oxidation and impurity contamination. Further, used as each valve and flange connected to fine-particle generation chamber **104** is an ultra-high vacuum correspondent product capable of being baked at 200° C.

Further, the generation method of nm-sized fine particles according to the first embodiment is specifically explained. First, prior to the nm-sized fine-particle generation process, valve **125** illustrated in FIG. **1** is closed to eliminate the effects of damage and contamination. Next, fine-particle generation chamber **104** is evacuated using turbo molecular pump **108** as a main pump and rotary pump **22** as a backing pump. Thus, as the degree of achieved vacuum inside fine-particle generation chamber **104**, the order of 10^{-10} Torr is achieved. After the inside of fine-particle generation chamber **104** is evacuated to the ultra-high vacuum, vacuum evacuation system **105** is closed.

At the same time as the aforementioned evacuation, fine-particle classification apparatus **112** and deposition chamber **121** are both evacuated to ultra-high vacuum of less than 1×10^{-7} Torr with ultra-high vacuum evacuation system **122** composed of mainly turbo molecular pump. After fine-particle classification apparatus **112** and deposition chamber **121** are both evacuated, ultra-high vacuum evacuation system **122** is closed.

Next, when nm-sized fine particles are generated, He gas with high purity for semiconductor process (the purity thereof is more than 99.9999%) is introduced inside fine-particle generation chamber **104** with a constant flow rate of 200 sccm through mass flow controller **111**. Used as mass flow controller **111** and gas introduction system **209** for the He gas with high purity for semiconductor process are high-purity correspondent products with EP grade. In this case, the inside of fine-particle generation chamber **104** is differential-exhausted with dry pump **110** without using turbo molecular pump **108**, so that the pressure inside fine-particle generation chamber **104** is held at a constant He background gas pressure of 10.0 Torr.

In the reduced pressure He background gases as described above, semiconductor target **205** is fixed to target holder **206** in fine-particle generation chamber **104**, and rotates with an angle velocity of 8 rpm (rotations/min). The pulse laser beam, which is introduced through laser beam introduction window **106** made of quarts, is converged and irradiated on semiconductor target **205**, whereby the ablation occurs on the surface of semiconductor target **205**.

Used as semiconductor target **205** is a high-purity Si single crystalline substrate (crystal orientation: (001); specific resistance: 10 Ω·cm). As pulse laser beam **204** to be converged and irradiated, the second harmonic wave of Q-switch Nd:YAG laser (wavelength: 532 nm; pulse energy: 10 mJ; pulse width: 40 ns; repetition rate: 10 Hz) is used, and converged and irradiated so that the energy density thereof becomes 10 J/cm^2 on the surface of semiconductor target **205**.

The surface of semiconductor target **205** is excited by converged pulse laser beam **204**. The ablation reaction is thereby generated on semiconductor target **205**, whereby spontaneous oxide films formed on the surface semiconductor target **205** and impurities adhered thereon such as metal and/or carbon compounds are completely removed. Thereafter, differential-exhaustion system is closed. At this point, the oscillation of pulse laser beam **204** is stopped.

As described above, the natural oxide films formed on the surface of semiconductor target **205** are completely removed. It is thus possible to eliminate the effects of oxide films that are impurities for semiconductor fine particles and metal and carbon compounds adhered on the surface of semiconductor target **205**, which have the possibility of contaminating to the semiconductor fine particles.

Next, valve **125** illustrated in FIG. **1** is opened, and the carrier gas is introduced to fine-particle classification chamber **112** and deposition chamber **121** with the constant mass flow rate Q_a. At the same time, the sheath gas is introduced to fine-particle classification apparatus **112** with the mass flow rate Q_c (51/min. at standard conditions) using the mass flow controller **127**.

At this point, carrier gas differential-exhaustion system **123** in FIG. 1 is opened, and the carrier gas is exhausted with the constant mass flow rate Q_a to hold the pressure inside deposition chamber **121** the a constant pressure P2 (for example, 2.0 Torr). At the same time as the aforementioned operation, sheath gas differential-exhaustion system **126** in FIG. **1** is opened, and the sheath is exhausted with the constant mass flow rate Q_c. At this point, the pressure inside fine-particle generation chamber **104** and the pressure inside deposition chamber **121** are respectively held at the constant pressure P1 (for example, 5.0 Torr) and the constant pressure P2.

Si species such ions, atoms and clusters ablated (ejected) from the surface of semiconductor target **205** repeat collisions with atoms of the ambient He gas, and thus dissipate the kinetic energy of initial ejection to the ambient He gas, facilitating collision of Si species. As a result, the aggregation of ablated (ejected) Si species in the physical vapor phase, i.e., the generation of nm-sized fine particles is carried out.

At this time, the size distribution of the generated nm-sized fine particles varies depending on species of target material, pulse laser irradiation conditions such as a wavelength, pulse width, and energy density, a distance and direction from the target, and ambient inert gas pressure.

As described previously, what provides the most effect on the particle size distribution is the pressure of ambient inert gas. When the ambient inert gas pressure is less than a threshold, the generation of nm-sized fine particles in the gas phase is rapidly suppressed. Then, the most part of ejected Si species is condensed on the deposition substrate as an amorphous Si film.

The threshold is in a range of about 3 to 5 Torr in the case where Si and He are used as materials, and a Q-switch laser with a pulse width of several to several tens ns is used as a laser. When the ambient inert gas pressure exceeds this threshold and becomes excessively high, the aggregation of nm-sized fine particles rapidly occurs. As a result, fine particles with apparent diameters of more than 20 nm are generated. Further, the particles with apparent diameters of

more than 20 nm are aggregated to form particles like grape bunches, and a large number of such particles are observed. It is because the confinement effect (confinement effect of plume) of ejected Si species by ambient He gas becomes remarkable, whereby the spatial density of ejected Si species are excessively increased.

Therefore, in the first embodiment, 10.0 Torr is set as the ambient He gas pressure as a low value as possible for causing the generation of nm-sized fine particles. Further, there is a tendency that the growth of fine particles is facilitated as the distance from the surface of semiconductor target **205** becomes longer. Accordingly, in the first embodiment, the aerosol collection inlet of fine-particle take-in pipe **208** is placed at a position with a height of 2.0 cm vertically above the surface of semiconductor target **205**.

Thus, the nm-sized fine particles generated in the gas phase are extracted as an aerosol with the ambient He gas. As a result, the kinetic energies of the nm-sized fine particles generated in the gas phase are dissipated and stayed in the gas phase, whereby the generation of large-sized particles caused by unnecessary aggregation is suppressed. The aerosol containing the collected Si nm-sized fine particles with He gas as the medium gas is flown to aerosol take-in section **115** in aerosol classification section **102** through first aerosol carrying pipe **107**.

In the first embodiment, the total pressure of aerosol take-in section **113** configured at the side of aerosol classification section **102** is set at a value equal to or more than the total pressure of aerosol generation section **101**.

It is because the classification accuracy in fine-particle classification apparatus **112** is determined by the degree of Brownian diffusion of target fine particles in the aerosol. Specifically, when an inert gas with a low gas pressure and a low mass is used as the medium gas inside fine-particle classification apparatus **112**, the Brownian diffusion of the target particles in the aerosol becomes prominent, resulting in a tendency that the classification accuracy in DMA deteriorates. Therefore, it is desired that an inert gas with a high gas pressure and a large mass to some degree be used as the medium gas inside fine-particle classification apparatus **112**. For this reason, it is necessary to make the total pressure inside fine-particle classification apparatus **112** high. Specifically, it is considered that as the total pressure inside fine-particle classification apparatus **112**, the operation pressure more than 50 to 100 Torr be necessary. Further, as the total pressure inside fine-particle classification apparatus **112** is increased, that of aerosol take-in section **113** is also increased.

On the contrary, the pressure inside aerosol generation chamber is 10 Torr.

Generally, in the case where a fluid collides with a substance, the fluid flows along the substance after colliding with the substance. For example, when a gas is collided with a one end of the substance, the gas first collides with a surface of the substance which is vertical to the flow of the gas, and then flows along the surface of the substance parallel to the flow of the gas. In this case, the total pressure is applied to the surface of the substance which is vertical to the flow of the gas (a pressure applied to the surface of the substance which is vertical to the flow of the gas in the direction parallel to the flow of the gas), and the static pressure is applied to the surface of the substance which is parallel to the flow of the gas (a pressure applied to the surface of the substance which is parallel to the flow of the gas in the direction vertical to the flow of the gas). The total pressure is the sum of the static pressure and the dynamic pressure related to the gas density and gas velocity.

As illustrated in FIG. **5**, the substantial gas velocity inside fine-particle generation chamber **104** can be neglected. Further, there is a laminar flow with a gas velocity q, inside aerosol take-in section **115**. Generally, there is a relationship between static pressure P, total pressure P_o, density ρ, and gas velocity q of the medium gas expressed with the following equation (1) from Bernoulli's theorem.

$$P + \frac{\rho q^2}{2} = P_0 \tag{1}$$

Hereinafter, affix "p" denotes the inside of fine-particle generation chamber **104**, and affix "t" denotes the inside of aerosol take-in section **115**. By adding the analysis of kinetic theory of gas molecules to the equation (1), the square of gas velocity q_p which is an influx gas velocity to aerosol take-in section **115** from first aerosol carrying pipe **107** can be expressed with the following equation (2).

$$q_p^2 = \frac{2\gamma}{\gamma - 1}\frac{P_{op}}{\rho_t}\left\{1 - \left(\frac{P_{ot} - \frac{\rho_t q_t^2}{2}}{P_{op}}\right)^{(\gamma-1)/\gamma}\right\} \tag{2}$$

Herein, γ is a ratio of specific heat of the medium gas and determined by a structure of gas molecule. γ of inert gases (single atom gases) such as Ar (argon) and He is 1.667 not depending on the kinds of gases.

As can be seen from the above equation (1), the static pressure is decreased by increasing the gas velocity. Further, when the static pressure is constant, the total pressure is increased by increasing the gas velocity.

The inventors of the present invention paid attention to this principle, and found out that it is possible to supply an aerosol from aerosol generation section **101** to aerosol classification section **102** inside which the pressure is equal to or higher than that inside aerosol generation section **101**, by applying the principle to a structure of first aerosol carrying pipe **107** through which the aerosol is passed while being carried from aerosol generation section **101** to aerosol classification section **102**.

This embodiment adopts a structure illustrated in FIG. **5** to apply the above-mentioned principle to first aerosol carrying pipe **107**. In other words, aerosol take-in section **115**, with a longitudinal direction which is vertical to a longitudinal direction of first aerosol carrying pipe **107**, is connected to first aerosol carrying pipe **107**. By applying such a configuration, it is possible to express an effective pressure inside aerosol take-in section **115** as the static pressure (P_t) and the effective pressure inside first aerosol carrying pipe **107** as the total pressure (P_{op}) when a transfer of a gas from first aerosol carrying pipe **107** to aerosol take-in section **115** is considered. Further, the gas velocity (q_t) of the carrier gas towards second aerosol carrying pipe **114** from carrier gas piping **116** corresponds to the gas velocity.

Thus, in the structure illustrated in FIG. **5**, it is possible to substantially neglect the dynamic pressure inside first aerosol carrying pipe **107**. On the basis of the equation (2), it is possible to decrease the static pressure (P_t) in the entrance of aerosol take-in section **115** by increasing the gas velocity (q_t) of the carrier gas. A decrease of the static pressure (P_t) in the entrance of aerosol take-in section **115** corresponds to that the effective pressure in the entrance of aerosol take-in section **115** is lower than the effective pressure (P_{op}) inside

first aerosol carrying pipe **107**, thereby enabling the differential pressure introduction. As a result, it is possible to supply the aerosol to aerosol classification section **102** from aerosol generation section **101**. According to the principle previously described, since the gas velocity of the carrier gas can be increased further by decreasing the diameter of aerosol take-in section **115**, it is possible to improve the efficiency of supplying the aerosol to aerosol classification section **102**.

The principle described above originates in fluid dynamics. Therefore, when a gas with a reduced pressure is an object, it is necessary that the gas be in a viscous flow state. Accordingly, it is desired that the carrier gas be in the viscous flow state. Herein, the viscous flow state means a state where the mean free path λ of an atom composing the gas is extremely smaller than a parameter L representing a size of a flow pass (in this case, the diameter of aerosol take-in section **115**) ($\lambda \ll L$). In addition, gases with a large diameter of an atom /molecule (corresponding to a larger mass) tend to be in the viscous flow state since the mean free path thereof is small.

Specifically, the first embodiment adopts Ar with the total pressure of 25 Torr as the carrier gas, and further adopts He with the total pressure of 10 Torr as the aerosol medium gas for the fine-particle generation chamber side **104**.

In this setting, when the gas velocity q_r in aerosol take-in section **115** reaches 260 m/s, it is possible to flow the aerosol from first aerosol carrying pipe **107** to aerosol take-in section **115**. In addition, the gas velocity q_r in aerosol take-in section **115** has an upper limit. The upper limit value of the gas velocity is 336 m/s. Further, the influx gas velocity q_p from first aerosol carrying pipe **107** to aerosol take-in section **115** also has the upper limit. The upper limit value of the influx gas velocity is 1680 m/s. The limit values of two kinds of gas velocities described above are determined by only the kind of gas (molecular weight and molecular structure) and temperature not without depending on the pressure setting. To be exact, this upper limit value of the gas velocity is the sound velocity.

Further, according to the equation (2), the static pressure P_r is decreased by increasing the gas velocity q_r in aerosol take-in section **115** particularly. It is thereby clarified that the introduction of the aerosol to aerosol take-in section **115** can be facilitated effectively. Further, it is possible to derive the effect on the gas velocity q_r provided by each of other setting parameters such as ρ_r, P_{or}, ρ_p and P_{op}. The results are summarized in Table 1.

TABLE 1

CARRIER GAS VELOCITY q_r	q_r^2
CARRIER GAS DENSITY ρ_r	ρ_r
TOTAL PRESSURE OF CARRIER GAS p_{Or}	$-P_{Or}$
AEROSOL MEDIUM GAS DENSITY ρ_p	ρ_p^{-1}
TOTAL PRESSURE OF AEROSOL MEDIUM GAS p_{Op}	P_{Op}

In the first embodiment, the flow rate of Ar as the carrier gas is set at 2.01/min (standard condition). In introducing the aerosol, a large amount of the flow rate is advantageous as described previously. However, as described later, the excessively increased flow rate introduces a high ratio to the sheath gas, thereby lowering the classification resolution. It is set to achieve the flow rate (2.01/min) with 80% of the upper limit velocity 336 m/s for the gas velocity q_r previously described. In this setting, it is derived that the diameter of aerosol take-in section **115** should be 2.5 mm. As carrier gas piping **116**, ¼ inch pipes with an inner diameter of 4.3 mm are used from the availability of EP pipes with high cleanness and the necessity to ensure conductance over the entire piping. Therefore, aerosol take-in section **115** adopts a necking structure as illustrated in FIG. **5**. Herein, the gas velocity q_r of the carrier gas in aerosol take-in section **115** is set at a value of 80% of the limit velocity 336 m/s. In this setting, the influx gas velocity q_p in a boundary area between first aerosol carrying pipe **107** and aerosol take-in section **115** is 338 m/s. Thus, the value of the influx gas velocity adequately useful in practical use is ensured.

In the above-mentioned configuration, the aerosol introduced to aerosol take-in section **115** in aerosol classification section **102** is initially composed of Si nm-sized fine particles and He medium gas. Then, the aerosol is mixed with argon (Ar) which is the carrier gas introduced from carrier gas introduction inlet **118**. Therefore, the aerosol has a mixed gas of Ar and He as the medium gas, and such an aerosol is started being carried to fine-particle classification apparatus **112**.

Next, when the above aerosol is passed through ionization chamber **117**, Si nm-sized fine particles are charged by a radioactive ray radiated from radioactive isotope americium (^{241}Am) placed inside ionization chamber **117**. The charging rate at this time depends on diameters of nm-sized fine particles and the pressure(mostly, the total pressure) inside second aerosol carrying pipe **114**. In the first embodiment, the pressure inside second aerosol carrying pipe **114** is assumed to range from 10 to 100 Torr. Therefore, it is possible to charge Si nm-sized fine particles with a diameter of 5 nm to monovalence with the rate of about 10^{-5}.

Next, the outline of operations in fine-particle classification apparatus **112** are explained. First, Ar gas as the sheath gas is introduced from sheath gas introduction inlet with a flow rate of 201/min. The sheath Ar gas is flown to a space between outer cylinder **301** and inner cylinder **302** (which is the classification region **312** in the narrow sense) through filter mesh **313**, so that the Ar gas can become the laminar flow effectively. At this point, the sheath gas with the flow rate almost equal to that of the influx sheath Ar gas is exhausted from sheath gas exhaustion outlets **305***a* and **305***b* with the rotary pump. The rotary pump is connected to the large-sized mechanical booster pump.

The medium gas is composed of the mixed gas of Ar and He. The aerosol containing the Si nm-sized fine particles is introduced to aerosol carrying pipes **114***a* and **114***b*. Next, the aerosols introduced to aerosol carrying pipes **114***a* and **114***b* are respectively passed through aerosol injection slits **306***a* and **306***b*. The aerosols passed through aerosol injection slits **306***a* and **306***b* are introduced to classification region **312**. The aerosols introduced to classification region **312** are applied the radial electrostatic field around the common central axis by cathode high-voltage electrodes **310***a* and **310***b* attached on the outer wall of inner cylinder **302** and grounding electrodes **311***a* and **311***b* attached on the inner wall of outer cylinder **301**.

Not-charged Si nm-sized fine particles, which are introduced from aerosol injection slits **306***a* and **306***b* to classification region **312**, join the flow of the sheath gas with the laminar flow. Then, the not-charged Si nm-sized fine particles are carried from aerosol injection slits **306***a* and **306***b* to the directions to sheath gas exhaustion outlets **310***a* and **310***b* (from left to right in FIG. **3** from a viewer's point) to be exhausted from sheath gas exhaustion outlets **305***a* and **305***b*, respectively.

On the other hand, Si nm-sized fine particles charged in ionization chamber **117** are deflected by the electrostatic

field formed in classification region **312**. In particular, positive-charged Si nm-sized fine particles are deflected to the inner cylinder **302** side. A portion of the charged Si nm-sized fine particles are passed through aerosol take-in slits **307***a* and **307***b*, and then extracted from classified aerosol extraction outlet **309**. The locus of charged fine particles in classification region **312** is determined fundamentally by the mobility of charged fine particles in the sheath gas, carrying velocity to horizontal direction by the sheath gas, distribution of electrostatic field strengths and geometric shapes (such as classification length L, the diameter of inner cylinder R_1 and the diameter of outer cylinder R_2). As actual operation parameters, the kind of sheath gas, flow rate of the sheath gas, sizes of charged fine particles, and valence of charged fine particles determine the locus. By setting such parameters appropriately, fine particles with a specific diameter can be extracted, thereby enabling the classification of the specific fine particles from the aerosol.

The central value of classified particle diameters is usually pre-determined by the horizontal-direction carrying velocity and the design of geometric shapes. Then, the electrostatic field strength is finally adjusted (as a variable parameter), thereby making it possible to select any classified particle diameter in some range. Actually, the classification accuracy at this point has a finite width of particle size distribution after classification due to a disorder of the sheath gas laminar flow caused by the influx of the carrier gas with a finite amount, a finite slit width, and effects of Brownian diffusion of nm-sized particles in the sheath gas.

In the first embodiment, as the geometric shape for the classification region, L is 20 mm, R_1 is 24 mm, and R_2 is 35 mm. Further, as the sheath gas, Ar gas with a flow rate of 201/min is adopted. The applied voltage is variable in a range of 1 to 200V, and the positive-charged monovalent Si nm-sized fine particles are targets. According to the aforementioned settings, it is possible to determine the central value of diameters arbitrary in a range of 5 to 10 nm. As a result, 1.2 is achieved as the geometric standard deviation of the size distribution of classified particles.

Why Ar gas is used as the sheath gas is that Ar gas improves the resolution of classification as compared to He, in the same flow rate, because Ar gas has 1.68 times the molecular diameter σ as He and 1.13 times the viscosity coefficient μ as He. Further, Ar gas has the lowest price among inert gases. In the double-cylinder type DMA classification apparatus, it is possible to improve the classification resolution very effectively by setting the molecular diameter σ and viscosity coefficient μ of the sheath gas at greater values. The reason for this can be explained with the following equation (3) expressing the square of relative full width at half maximum (FWHM) of the size distribution of classified particles. The equation (3) is obtained by analyzing the behavior of the aerosol (fine particles and medium gas: carrier gas and sheath gas) in the classification region in the double-cylinder type DMA classification apparatus as the Brownian diffusion phenomenon on the basis of the kinetic theory of gas molecules.

$$FWHM^2 = const. \times \frac{\left(b + \frac{1}{b}\right)\frac{R_1}{R_2}(R_1 + R_2)(kT)^2}{\mu \cdot \sigma^2 \cdot Q \cdot P \cdot d_p^2} \tag{3}$$

$$b = \frac{L}{R_2 - R_1}, \; const. \cong 2.784$$

It is premised that the classification resolution is proportional to the reciprocal of the relative full width at half maximum (FWHM), and the equation (3) is used. Thus, it is possible to derive the dependency on the classification resolution of each operation parameter such as flow rate of sheath gas Q, classification operation pressure P, and classification operation temperature T other than the molecular diameter σ and viscosity coefficient μ of the sheath gas. The results are summarized in Table 2, where k is the Boltzmann constant.

TABLE 2

FLOW RATE OF SHEATH GAS Q	$Q^{0.5}$
OPERATION PRESSURE ρ	$p^{0.5}$
MOLECULAR DIAMETER OF SHEATH GAS σ	σ
PARTICLE DIAMETER OF FINE PARTICLE d_P	d_p
OPERATION TEMPERATURE T	T^{-1}

In the first embodiment, Ar gas with a great mass is used as the sheath gas besides He gas with a small mass that is needed in the generation of Si nm-sized fine particles. It is intended to improve the classification resolution by adopting a greater molecular diameter σ of the sheath gas. Further, the flow rate Q of the sheath gas is also set at a great value as possible to be contributed on the improvement of the classification resolution. The increase of classification operation pressure P is limited because the He gas pressure in the generation of Si nm-sized fine particles is low (10.0 Torr). In other words, the classification operation pressure P is limited by the structure of aerosol take-in section **115**. Further, it is effective to set the operation temperature at a lower value to improve the classification resolution. However, since it costs much to cool the whole apparatus actually, the operation temperature is set at a room temperature. Finally, as the diameter of target fine particles (d_p) is decreased, the classification resolution tends to be lowered. Therefore, it is necessary to carefully design the DMA classification apparatus for nm-sized fine particle with a diameter of several nm, specifically, less than 5 nm.

The high-purity semiconductor fine particles classified in fine-particle classification apparatus **112** illustrated in FIG. **3** are next carried to deposition chamber **121** illustrated in FIG. **4** along with the carrier gas with the constant flow rate Qa through fine-particle deposition nozzle **119**. Then, the classified particles are collected and deposited on deposition substrate **402**. At this time, transparent medium target **408** is excited by excimer laser beam **405**. The excited transparent medium target **408** is ejected by the ablation reaction. At the same time as high-purity semiconductor fine particles are collected and deposited on deposition substrate **402**, ejected transparent medium is collected and deposited on deposition substrate **402**.

At this point, it is possible to deposit the transparent medium under optimal conditions by control the pressure inside deposition chamber **121** to hold the constant pressure P2 using carrier gas differential-evacuation system **123**.

By carrying out the collections and depositions of the classified high-purity semiconductor fine particles and transparent medium at the same time, it is possible to form a structure where group IV semiconductor fine particles **602** are dispersed in semiconductor fine particles dispersed transparent medium layer **601** on deposition substrate **402** with the surface on which lower electrode layer **606** is formed. Lower electrode layer **606** is formed by, for example, sputtering, on deposition substrate **402**. Further, lower electrode layer **606** is composed of, for example, metal silicide, and has high chemical and thermal stabilities.

In addition, in the first embodiment, the collections and depositions of the high-purity semiconductor fine particles

and transparent medium are performed at the same time in deposition chamber **121** illustrated in FIG. 4. On the contrary, it is possible that the deposition of high-purity semiconductor fine particles is first carried out with fine-particle deposition nozzle **119** to deposit a constant amount of high-purity semiconductor fine particles, and that the transparent medium is deposited on the deposition substrate, so as to form a layered structure of fine particles and transparent medium. Further, by repeating the deposition of high-purity semiconductor fine particles and that of transparent medium alternately a plurality of times, it is possible to form a structure, as illustrated in FIG. 6B, where group IV semiconductor fine particles layer **603** and transparent medium layer **604** are piled in the form of layers.

In addition, in the first embodiment, the structure, where group IV semiconductor fine particles **602** are dispersed in transparent medium layer **601**, is directly formed on deposition substrate **402**. It may be also possible to form an appropriate medium layer on deposition substrate **402**, and to form semiconductor fine particles dispersed transparent medium layer **601**, in which group IV semiconductor fine particles **602** are dispersed, on such a medium layer.

At the same time as the collection and deposition of high-purity semiconductor fine particles, it is possible to perform the confirmation and control of a deposition amount of fine particles using minute-ampere meter **124**. Minute-ampere meter **124** measures the transfer of charged particles carried out when the classified charged fine particles are collected and deposited on the deposition substrate, as the confirmation and control of the deposition amount of fine particles.

After the collection and deposition of high-purity semiconductor fine particles and that of transparent medium are finished, transparent medium target **408** is exchanged with Transparent electrode material target **409** using the target drive exchange mechanism **406** illustrated in FIG 4.

Transparent electrode material target **409** is excited by excimer laser beam **405**, and ejects the transparent electrode species by the ablation reaction. The ejected transparent electrode species form transparent electrode layer **605** on semiconductor fine particles dispersed transparent medium layer **601** or transparent medium layer **604**. At this time, the kind of ambient gas and the pressure P2 inside deposition chamber **121** are controlled to enable the transparent electrode species to be deposited under optimal conditions as a thin film (for, example, the ambient gas is O_2 with a purity of 99.999%, the pressure is in a range of 10 to 200 mTorr).

As described above, it is possible to form the transparent electrode to be contacted to the optical functional element in a single apparatus with contamination and damages reduced without exposing an active region of the functional material to the atmosphere.

In addition, the deposition of transparent medium and transparent electrode material are carried out by the ablation by the laser beam. However, it may be possible to carry out the deposition of transparent medium target **408** and transparent electrode material target **409** by sputtering. When the deposition is carried out by the sputtering, it is possible to use the technique in the conventional semiconductor apparatus, and therefore to simplify mechanism parts and optical parts. Since the sputtering is carried out in mixed background gases of Ar as a main component and O_2 as a second component with a pressure of several Torr to several mTorr, it is possible to reduce the effects of oxidation on semiconductor materials in forming transparent electrode layer **605** in particular. As described above, it is effective to carry out the deposition by the sputtering.

A deposition chamber which is modified based on the first embodiment is explained using FIG. 7. FIG. 7 is a configuration diagram of the deposition chamber modified based on the first embodiment. In addition, in FIG. 7, the same sections as those already explained have the same symbols to omit the explanation thereof.

As illustrated in FIG. 7, fine-particle deposition nozzle **702** is provided at almost the center on an upper portion in deposition chamber **701**. The classified fine particles are entering and injected inside deposition chamber **701** along with the carrier gas with the constant flow rate Qa from fine-particle deposition nozzle **702**.

Deposition substrate **402** is placed at almost the center inside deposition chamber **701**. Deposition substrate **402** is fixed to deposition substrate holder **401**. Therefore, an injection hole of fine-particle deposition nozzle **702** is positioned to a direction of the normal line of deposition substrate **402**.

Transparent medium target **408** is fixed to target holder **703**. Target holder **703** performs the drive of the target with motor **704**. Transparent medium target **408** is excited by excimer laser beam **405**. Excited transparent medium target **408** generates ablation plume **407**. The target holder **703** is placed in such a manner that the growth direction of ablation plume **407** matches the direction of the normal line of deposition substrate **402**. Further, transparent medium target **408** is made in the form of a ring.

By thus configuring the inside of deposition chamber **701**, the deposition of high-purity semiconductor fine particles and that of transparent medium are both carried out on deposition substrate **402** from the normal direction thereof, whereby the deposition e yields of both high-purity semiconductor fine particles and transparent medium are improved. Further, it is possible to obtain a uniform distribution of deposited species composed of high-purity semiconductor fine particles and transparent medium.

Next, FIG. 8A illustrates an example of a particle size distribution of nm-sized Si fine particles which were actually generated using the apparatus system according to the first embodiment. The classification and deposition conditions at that time are as follows:

Generation chamber He gas pressure:5.0 Torr; deposition chamber He gas pressure:4.5 Torr; flow rate of carrier gas:He 0.33SLM (Standard conditions, 1/min); flow rate of sheath gas:He 1.67SLM; DMA classification region applied voltage:−2.5V; deposition substrate applied voltage:−100V; and deposition substrate temperature:room temperature. The other conditions with respect to Si fine particles generation such as irradiation conditions of an excited laser are all the same as described previously in the detailed explanation for FIG. 2 in the first embodiment.

In FIG. 8A, the particle size distribution (hereinafter, also referred to as size distribution) of Si fine particles immediately after being generated is expressed with black circles, and that of Si fine particles after being classified are expressed with white histograms. The particle size distribution of Si fine particles immediately after being generated was calculated based on measured values by minute-ampere meter **124** due to incidence of charged particles at deposition substrate holder **401**, while sweeping the DMA classification region applied voltage (electrostatic field strength). The particle size distribution of classified fine particles was obtained with an electron microscope by observing Si fine particles deposited on substrate deposition **402** under the fixed DMA classification region applied voltage (−2.5V).

The size distribution of the generated Si fine-particles is extremely broad (black circles: geometric standard deviation

σ_g=1.8). However, by performing the DMA classification for the Si fine-particles, it is possible to obtain an extremely sharp size distribution (white histograms:geometric standard deviation σ_g=1.2). Such a sharp size distribution is called monodispersed diameter particles

In addition, in FIG. 8A, the average particle diameter of the Si fine-particle group immediately after being generated is 5.8 nm. Further, by maintaining the DMA classified region applied voltage at −2.5V, it is possible to obtain a smaller average particle diameter of 3.8 nm after the classification.

It is known in the semiconductor from the principle in quantum mechanics that the energy band gap $_{Eg}$ of a semiconductor fine particle varies as a function of the particle diameter d_m thereof when the particle diameters are synthesized in regions comparable to Bohr radiuses of excitons or de Broglie wavelengths of carriers. In other words, E_g increases with decreasing d_m. In the case where the material of fine particles is Si, it is confirmed that when d_m ranges from 2 to 10 nm, E_g varies in the visible region such as a range from 1.7 to 3.0 eV, by the analysis obtained by combining effective-mass approximation and tight-binding approximation. E_g is exactly a physical quantity for determining photon energies of optical absorption.

FIG. 8B illustrates a diagram of the distributions of E_g corresponding to size (d_m) distributions of Si fine particles before and after the classification in FIG. 8A. As can be seen from FIG. 8B, the center of the E_g distribution of Si fine-particle group immediately after being generated (before the classification, black circles) is in the near-infrared region (1.4 eV). The photon energy of 1.4 eV corresponds to the diameter of 5.8 nm in FIG. 8A. On the contrary, the center of the E_g distribution of Si fine-particle group after being classified (white histograms) is in a wavelength region for the red portion in the visible region (1.8 eV). The photon energy of 1.8 eV corresponds to the diameter of 3.8 nm in FIG. 8A. It is understood from the aforementioned phenomenon that it is impossible to provide the Si fine particle group immediately after being generated with the optical function in the visible region, but it is possible to provide the Si fine-particle group with the optical function (such as optical absorption and light emission) in the visible region by subjecting such a Si fine-particle group to the DMA classification. Enabling Si fine-particle group to exhibit the optical function (such as optical absorption and light emission) is extremely valuable in industries.

As described above, it is possible to make fine particles be in the monodispersed state by classifying the Si fine particles immediately after being generated. When the fine particles are thus in the monodispersed state, in other words, the peak is present at a specific particle diameter in the size distribution, the energy band gaps corresponding to the diameters are also made uniform. Therefore, since a large number of classified fine particles are present, the fine particles emit a light strongly with a wavelength corresponding to the energy band gap. By classifying the fine particles to the diameter corresponding to the band gap energy which is the wavelength of the visible region, it is possible to achieve the fine particles exhibiting the optical function in the visible region. In addition, the relationship between particle diameter and energy band gap varies depending on materials for semiconductor because the de Broglie wavelength varies depending on the materials.

Further, it is possible to produce optical functional devices with desired wavelengths by classifying the Si fine-particle group with desired diameters, by using that E_g, determining wavelengths for optical absorption and light emission, as a function of the particle diameter d_m of the Si fine particles. In other words, it is possible to produce the optical functional devices in the visible region by depositing the classified Si fine-particles with the selected monodispersed diameters,on deposition substrate **402**.

Using the generation-classification-deposition sequential process system in the first embodiment, three Si fine-particle groups illustrated in FIG. 9A were produced. These Si fine-particle groups were classified respectively setting the average diameter at 3.9 nm, 2.4 nm and 1.9 nm. σ_g of each Si fine-particle group is within 1.2. The determination of the average diameter of Si fine-particle group can be carried out by controlling the DMA classification region applied voltage. By applying the same analysis as in FIG. 8, three Si fine-particle groups that the central values in E_g (corresponding photon energy) distributions correspond to 1.91 eV, 2.25 eV and 2.76 eV (FIG. 9B). The values of E_g correspond to wavelengths of 650 nm, 550 nm and 450 nm, respectively. These wavelengths are exactly for the three primary colors, i.e., for red, green and blue. It is thus possible to produce the optical functional devices with emitting wavelengths for red, green and blue by depositing the classified Si fine-particle groups with such a diameter co-deposited on substrate **402**, with the medium, by the pulsed laser ablation in inert background gases.

As described above, the achievement of the optical functional element emitting three primary colors in the visible region using Si fine particles has an extremely great significance in optical and electronic industries.

As described above, the first embodiment has the configuration for flowing the carrier gas with a large gas velocity to aerosol take-in section **115** to introduce the aerosol to aerosol classification section. **102**. Thus, the static pressure in aerosol take-in section **115** is lowered. As a result, even when the total pressure in aerosol take-in section **115** configured at the side of aerosol classification section **102** is set at a value equal to or higher than the total pressure in aerosol generation section **101**, the static pressure in aerosol take-in section **115** can be made lower than the total pressure in aerosol generation section **101**. Accordingly, it is possible to introduce the aerosol from aerosol generation section **101** to aerosol classification section **102** with the total pressure equal to or higher than that in aerosol generation section **101**.

Further, in the first embodiment, the specific carrier gas is flown to aerosol take-in section **115** configured at the side of aerosol classification section **102**, and the diameter of aerosol take-in section **115** is designed to be smaller than the diameters of other pipes connected to a front portion and rear portion thereof, whereby the gas velocity of carrier gas is locally increased in aerosol take-in section **115**. As a result, it is possible to lower the static pressure in aerosol take-in section **115** at the side of aerosol classification section **102** effectively without preparing a specific take-in apparatus.

Further, the first embodiment has the constitution where introduced as the carrier gas or sheath gas inside aerosol classification section **102** is the medium gas of which the kind is different from that of the medium gas inside aerosol generation section **101**, in particular, the medium gas with a mass larger than that of the medium gas inside aerosol generation section **101**. It is thereby possible to lower the static pressure in aerosol take-in section **115** in aerosol classification section **102** further effectively. As a result, it is possible to introduce the aerosol to aerosol classification section **102** more efficiently. Further more, since the mass of the medium gas (carrier gas or sheath gas) inside fine-

particle classification apparatus **112** is heavy, it is possible to suppress the spacial dissipation by Brownian diffusion of target fine particles in fine-particle classification apparatus **112**, resulting in the further improved classification accuracy in aerosol classification section **102**.

In addition, in the first embodiment, when the fine particles, which are gene rated from semiconductor target **205** then classified, are collected on deposition substrate **402**, substantially at the same time, the species generated by the ablation reaction on transparent medium target **408** are collected on deposition substrate **402**. It is thereby possible to disperse the classified fine particles generated from semiconductor **205** in the species composed of transparent medium target **408** to deposit. As a result, it is possible to produce the high-purity fine particles with the monodispersed diameter and uniform structure efficiently with contamination and damages reduced, and to deposit such high-purity fine particles on the substrate at the same as the deposition of the transparent medium. Thus, it is possible to compose the form and structure of high quality optical functional devices.

Further, in the first embodiment, it is possible to alternately deposit a thin film composed of classified fine particles generated from semiconductor target **205** and another thin film composed of transparent medium target **408**. As a result, it is possible to produce the high-purity fine particles with the monodispersed diameter and uniform structure efficiently with reducing contamination and damages, and to deposit such high-purity fine particles and the transparent medium alternately on the substrate.

In addition, fine-particle classification apparatus **112** according to the first embodiment adopts the type electric mobility classification apparatus. It is thereby possible to classify fine particles with a high yield. As a result, the high-purity fine particles with a monodispersed diameter and uniform structure can be collected and deposited efficiency.

Further, according to the first embodiment, it is possible to hold the pressure inside fine-particle generation chamber **104** at the optimal pressure for the condensation and growing of fine particles generated from semiconductor target **205**. It is also possible to hold the pressure inside deposition chamber **121** at the optimal pressure for the deposition of species generated from transparent medium target **408**. It is thereby possible to generate and deposit the fine particles and transparent medium under respective optimal ambient gas pressures. Furthermore, it is possible to cause a pressure difference between aerosol generation section **101** and deposition section **103**. By the use of the generated pressure difference, it is possible to carry the fine particles from aerosol generation section **101** to deposition section **103** efficiently.

In addition, according to the first embodiment, it is possible to exchange transparent medium target **408** with transparent electrode material target **409** using target drive exchange mechanism **406** provided at deposition chamber **121**. It is thereby possible to excite transparent electrode material target **409** after depositing the species composed of semiconductor target **205** and transparent medium target **408**. Then, it is possible to deposit species generated by the ablation reaction caused by the excited transparent electrode material target **409** on the species composed of semiconductor target **205** and transparent medium target **508** to form a transparent electrode. As a result, it is made possible to also form the transparent electrode to be contacted to the optical functional devices in a single apparatus with reducing contamination and damages without exposing the active region of he functional functional materials to the atmosphere.

Further, in the modification example on the basis of the first embodiment, it is possible to carry out the deposition of species composed of semiconductor target **205** and transparent medium target **408** on the substrate from the normal direction to the substrate, thereby making it possible to improve the yields of stacking and deposition to the substrate of the fine particles and transparent media.

In addition, the first embodiment has ionization chamber **117** adopting a charging system for target fine particles using the radioactive isotope. Further, the charging efficiency can be improved by using a vacuum ultraviolet light source to charge the fine particles in ionization chamber **117**.

In addition, in the first embodiment, the generated fine particles are charged in the ablation plume generated by the excitation pulse laser. Therefore, it is possible to eliminate ionization chamber **117** where the radioactive isotope and vacuum ultraviolet ray source are used. Thus, it is possible to perform the miniaturization and cost reduction of the apparatus, and further to shorten the process of carrying fine particles. As a result, it is possible to suppress the phenomena such as deposit and aggregation of fine particles being carried.

Further, in the first embodiment, it may be possible to carry out the deposition of transparent medium target **408** and transparent electrode material target **409** by sputtering. It is thus possible to use the technique in the conventional semiconductor apparatus, and to further simplify mechanical parts and optical parts.

Second Embodiment

A functional material production apparatus according to the second embodiment of the present invention is explained. The apparatus is obtained by modifying the fine-particle classification apparatus according to the first embodiment to be operated in a pressure lower than the atmospheric pressure. In order to operate the fine-particle classification apparatus in the pressure lower than the atmospheric pressure, it is necessary to exhaust a sheath gas inside the fine-particle classification apparatus efficiently with a high exhaustion rate.

In the second embodiment, in order to achieve the subject, it is noticed that an increase of the cross-section area of the classification region in the fine-particle classification apparatus is efficient. Actually, in order to increase the cross-section area of the classification region in the fine-particle classification apparatus, the form of the cross section of the fine-particle classification apparatus is modified from the double-cylinder type to a rectangle type.

In addition, the sections and chambers in the second embodiment are the same as in the first embodiment except the fine-particle classification apparatus, and explanations thereof are omitted.

The fine-particle classification apparatus according to the second embodiment is next explained using FIG. **10**A and FIG. **10**B. FIG. **10**A and FIG. **10**B are configuration diagrams of the fine-particle classification apparatus according to the second embodiment.

Fine-particle classification apparatus **801** has the cross-section in the form of a rectangle, and is composed of outer shell portion **817** with space portion **818** of which the form of the cross-section is nearly rectangle. Flat portions A**802** and B**803** are formed in parallel to each other on respective inner surfaces at left and right sides in outer shell portion **817**, being faced to each other with a constant interval R. The forms of flat portions A**802** and B**803** are both rectangles.

Provided at a slightly upper portion than the center in the side of flat portion A**802** of outer shell portion **817** is carrier gas introduction inlet **804** for introducing the carrier gas which carries the charged fine particles. Provided near carrier gas introduction inlet **804** at the side of flat portion A**802** of Outer shell portion **817** is carrier gas injection outlet **805** for injecting the introduced carrier gas to classification region **806**.

Classification region **806** is a space with a constant interval R between flat portions A**802** and B**803** of space portion **818** inside outer shell portion **817**. In addition, carrier gas injection outlet **805** is provided at a higher portion in classification region **806** of outer shell portion **817**.

Provided at a side surface at the side of classification region **806** at the side of flat portion B**803** of outer shell portion **817** is slit **807** for selecting fine particles with a monodispersed diameter. Provided at an outer side surface of outer shell portion **817** near slit **807** is carrier gas exhaustion outlet **808** to extract the selected fine particles with the monodispersed diameter.

In addition, metal plate **809** is provided on a side surface, at the side of classification region **806**, of outer shell portion **817**. In other words, a portion of flat portion B**803** is composed of metal plate **809**. Metal plate **809** is surrounded with insulator **810** being contacted thereto, whereby metal plate **809** is completely insulated by insulator **810**. In addition, insulator **810** is provided to shield an inside portion of outer shell portion **817** except a portion of flat portion B**803** in outer shell portion **817**.

DC power supply **811** is connected to the side surface at the side of flat portion B**803** in outer shell portion **817**. The outer of outer shell portion **817** is grounded by DC power supply **811**. Metal plate **809** is applied a positive or negative voltage by DC power supply **811**.

Filter **812** is provided at an upper stream portion than classification region **806** in fine-particle classification apparatus inside outer shell portion **817**. Filter **812** makes the sheath gas, introduced from sheath gas introduction inlet **813**, a uniform laminar flow.

The fine particle classification operation in fine-particle classification apparatus **801** is next explained.

Sheath gas **814** is introduced to fine-particle classification apparatus **801** through sheath gas introduction inlet **813**, and then passed through filter **812**. By being passed through filter **812**, the flow of sheath gas **814** in fine-particle classification apparatus **801** is made uniform.

After being passed through filter **812**, sheath gas **814** is passed through classification region **806** in a state of laminar flow, and then exhausted from sheath gas exhaustion outlet **815**. On the otherhand, charged fine particles are carried by carrier gas **816**, and introduced to fine-particle classification apparatus **801** from carrier gas introduction inlet **804**. Carrier gas **816** introduced to fine-particle classification apparatus **801** is injected to classification region **806** from carrier gas injection outlet **805**.

In classification region **806**, the electrostatic field is applied to a space between flat portions A**802** and B**803** in a direction vertical to the flow of sheath gas **814**. Therefore, the fine particles injected from carrier gas injection outlet are carried downward, while indicating the deflected loci in a direction from flat portion A**802** to flat portion B **803**. The loci are the deflection corresponding to the degree of electric mobility which depends on the number of charged fine particles and the diameter of fine particles. Then, only particles reaching slit **807** provided at the lower portion of flat portion B**803** are extracted from carrier gas exhaustion outlet **808** as classified fine particles.

In order to improve the classification resolution in fine-particle classification apparatus **801**, it is necessary that the sheath gas passed through classification region **806** be in a laminar flow state. In order to achieve the laminar flow state, as a form of the cross section, it is desired to avoid a form with acute angles which tend to generate stagnation. It is further desired that the form of the cross section of classification region **806** be smooth curved lines as possible. Accordingly, four corners **819***a* to **819***d* of the cross section of classification region **806** in rectangle type fine-particle classification apparatus **801** are cut to be circles. It is thereby possible to generate further uniform laminar flow state of sheath gas **814**. As a result, it is made possible to improve the classification resolution of fine particles in fine-particle classification apparatus **801**.

In addition, generally, an exhaustion conductance of a pipe is proportional to the square of the cross-section area of the pipe in the viscous flow area. Therefore, the cross-section area of classification region **806** in fine-particle classification apparatus **801** is set at a value equal to or more than that of the sheath gas pipe at the upper stream portion than sheath gas introduction inlet **813**. Thus, the conductance of classification region **806** in fine-particle classification apparatus **801** is set at a value equal to or more than that of the sheath gas pipe at the upper stream portion than sheath gas introduction inlet **813**. As a result, it is possible to eliminate stagnation in sheath gas **814** flown to classification region **806** through sheath gas introduction inlet **813** from the sheath gas pipe. Further, it is made possible that sheath gas **814** passed through classification region **806** becomes the laminar flow state.

Further, the form of the cross section of the sheath gas pipe at the upper stream portion than sheath gas introduction inlet **813** is designed to be continuously changed to the form of the cross section of classification region **806** in fine-particle classification apparatus **801**. It is thereby possible to prevent rapid changes of the form of a sheath gas pass in front and rear portions of sheath gas introduction inlet **813**. As a result, it is made possible that stagnation and disorder of the sheath gas flow are suppressed, and that the sheath gas passed through classification region **806** becomes the laminar flow state. In other words, it is made possible to achieve fine-particle classification apparatus **801** with excellent classification performance.

In particular, when the cross-section area of classification region **806** in fine-particle classification apparatus **801** is equal to that of the sheath gas pipe at the upper stream portion than sheath gas introduction inlet **813**, it is important that the changes of the form of the sheath gas pass around sheath gas are made smooth and continuous in the front and rear portions of sheath gas introduction inlet **813**. The reason for this is that making the changes of the form of the sheath gas pass smooth and continuous in the front and rear portions of sheath gas introduction inlet **813** is extremely effective to the flow of the sheath gas keeps the laminar flow state.

In addition, in order to operate fine-particle classification apparatus **801** at a pressure lower than the atmospheric pressure, it is necessary to exhaust the sheath gas with a high exhaustion rate. Alternately, in order to operate fine-particle classification apparatus **801** at a pressure lower than the atmospheric pressure, it is necessary to exhaust the sheath gas efficiently with sheath gas differential-exhaustion system **126** illustrated in FIG. 1.

To solve the above problem, in fine-particle classification apparatus **801** according to the second embodiment, the form thereof is modified to a rectangle type. It is thereby achieved to obtain the fine-particle classification apparatus in which the cross-section area of classification region **806** in fine-particle classification apparatus **801** is decreased to a value almost equal to that of the cross-section area of the sheath gas pipe at the upper stream portion than the sheath gas introduction inlet. As a result, it is possible to decrease the sheath gas capacity inside fine-particle classification apparatus **801** considerably. Further, the low pressure operation in fine-particle classification apparatus **801** is achieved by exhausting the sheath gas efficiently with sheath gas differential-exhaustion system **126** composed of a small-sized vacuum pump.

Specifically, as the sheath gas pipe at the upper stream portion than sheath gas introduction inlet **813** illustrated in FIG. **10**, for example, a cylinder pipe with a diameter of 0.5 inch (about 12.7 mm) is used. Further, the cross-section area of classification region **806** in fine-particle classification apparatus **801** is decreased to the value (about 130 mm^2) almost equal to that of the cross-section area of the sheath gas cylinder pipe. Furthermore, projection length L between carrier gas injection outlet **805** and slit **807** is set at 20 mm. The sheath gas capacity inside fine-particle classification apparatus **801** is made one-two hundredth that of fine-particle classification apparatus **112** according to the first embodiment. As a result, even when a small-sized vacuum pump with a rate of 1301/min is used as a pump composing sheath gas differential-exhaustion system **126**, it is made possible to operate the fine-particle classification apparatus **801** at a low pressure in a range of 20 to 50 Torr.

In addition, the four corners of the cross section, which is a rectangle, of classification region **806** in fine-particle classification apparatus **801** are cut to be circles, so that the cross section of sheath gas cylinder pipe, which is a circle, is continuously changed to the cross section of classification region **806**. By thus avoiding the rapid changes of the form of gas path in the front and rear portions of sheath gas introduction inlet, disorders in the sheath gas flow are suppressed and the laminar flow thereof is held.

The fine particles introduced to fine-particle classification apparatus **801** by second aerosol carrying pipe **114** illustrated in FIG. **1** are extracted from classified aerosol extraction outlet **309**. The carrying time of fine particles spent by the detection thereof at Minute-ampere meter **124** depends on the flow rate of the carrier gas and that of the sheath gas.

Generally, fine particles floating in a gas cause the collision and aggregation thereof due to the effect of Brownian diffusion. The diameter of the fine particles are thereby increased as time passes. Further with the aggregation of fine particles, the particle concentration of the fine particles floating in the gas is decreased. Basically, in the case where the initial diameters of the fine particles are uniform, the particle concentration of the fine particles is decreased in inverse proportion to the time. In the case where the initial particle concentration of fine particles floating in the gas is large, the ratio of aggregation thereof is also large. As a result, the dependency of the particle concentration on the time and initial particle concentration is expressed as that a difference between the reciprocal of the initial particle concentration and that of a particle concentration at some time is proportional to the time.

Accordingly, when the carrying time of fine particles is long, the effects of aggregations of fine particles cannot be eliminated. In order to decrease the effects of such aggregations, it is considered to shorten the carrying time of fine particles, or to decrease the initial particle concentration of fine particles. In order to shorten the carrying time of fine particles, it is considered to increase the gas velocities of carrier gas and sheath gas, or to shorten a distance between second aerosol carrying pipe **114** and minute-ampere meter **124**.

In addition, the initial particle concentration of fine particles also depends on the generation method of fine particles. Accordingly, it is effective to miniaturize fine-particle classification apparatus **801**, further to use a small-sized pump as a vacuum pump composing sheath gas differential-exhaustion system **126**, and to shorten the distance between second aerosol carrying pipe **114** and minute-ampere meter **124**.

FIG. **9** illustrates the time dependency of the particle concentration of fine particles floating with the initial particle diameter of 10 nm.

As can been seen from FIG. **9**, when the initial particle concentration of fine particles with the initial diameter of 10 nm is 10^{12} particles/m^3, the time required by that the initial particle concentration becomes half is more than about 1.0 sec. In other words, when the time required by that the fine particles are carried to minute-ampere meter **124** from second aerosol carrying pipe **114** is within 1.0 sec, it is possible to suppress that the initial particle concentration of fine particles is decreased to the half thereof. In this case, it is possible to suppress the effects of aggregations of fine particles considerably.

Specifically, the carrying path from second aerosol carrying pipe **114** to minute-ampere meter **124** is composed of pipes with a diameter of 0.5 inch. The carrying distance between second aerosol carrying pipe **114** and minute-ampere meter **124** is set to 50 cm. The flow rate of carrier gas is 1SLM (1/min at 0° C. and 1 atmospheric pressure). Under these conditions, the carrying velocity for fine particles when the operation pressure of fine-particle classification apparatus **801** is about 50 Torr (in other words, the pressure inside carrier gas pipe is about 50 Torr) is about 2.2 m/sec. Therefore, the time required by the carry of the fine particles is estimated to be about 0.23 sec. It is thus achieved to obtain fine-particle classification apparatus **801** in which the time required by that the particles are carried from second aerosol carrying pipe **114** to minute-ampere meter **124** is within 1.0 sec. In such an device, it is possible to classify and detect fine particles with the diameter of 10 nm when the operation pressure in fine-particle classification apparatus **801** is in a range of 20 to 50 Torr.

As described above, by miniaturizing fine-particle classification apparatus **801**, it is possible to provide a fine-particle classification apparatus which is easy to carry and enables the easy attachment thereof to any kind of aerosol generation apparatus.

As described above, in fine-particle classification apparatus **801** according to the second embodiment, flat portions **A802** and **B803** are in the form of rectangles, so that fine-particle classification apparatus **801** has classification region **806** in the form of a rectangle. As a result, it is made possible to classify fine particles efficiently.

Further, the cross-section area of classification region **806** is made equal to or larger than that of the pipe at the upper stream portion than sheath gas introduction inlet **813**. Thus, the cross-section area of classification region **806** can be decreased to a value equal to that of the cross-section area of the pipe at the upper stream portion than sheath gas introduction inlet **813**. As a result, it is possible to decrease

the sheath gas capacity inside fine-particle classification apparatus **801**. Further, it is possible to decrease the effective exhaustion rate and exhaustion capacity of a vacuum pump placed at a downstream portion than sheath gas exhaustion outlet **815**. Furthermore, in the case where the cross-section area of classification region **806** is made equal to that of the pipe at the upper stream portion than sheath gas introduction inlet **813**, it is possible to prevent rapid changes of conductance in front and rear portions of sheath gas introduction inlet **813**. Thus, it is possible to suppress stagnation from being generated in the flow of sheath gas.

In addition, in the second embodiment, the form of the cross section of the sheath gas pipe at the upper stream portion than sheath gas introduction inlet **813** is continuously changed to the form of the cross section of classification region **806**. It is thereby possible to prevent the rapid changes of the form of sheath gas path in the front and rear potions of sheath gas introduction inlet **813**. As a result, it is possible to suppress stagnation and disorder of the sheath gas flow, and to keep the laminar flow thereof.

Further, in the second embodiment, the four corners of the cross section of classification region **806** are cut to be circles, thereby facilitating that the sheath gas being flown from the pipe in the form of a cylinder at the upper stream portion than sheath gas introduction inlet **813** keeps the laminar flow inside fine-particle classification apparatus **801**.

In addition, according to the second embodiment, it is possible to carry the fine particles, which are generated at a pressure less than the atmospheric pressure and then ionized in ionization chamber **117**, to fine-particle classification apparatus **801** with the differential exhaustion to classify.

In addition, in the second embodiment, the operation pressure inside classification region **806** is less than 50 Torr. It is thereby possible to carry the fine particles, which are generated at a pressure less than 50 Torr and then ionized in ionization chamber **117**, to fine-particle classification apparatus **801** with the differential exhaustion to classify.

Further, in the second embodiment, the time required by the fine particles being carried from second aerosol carrying pipe **114** to minute-ampere meter **124** is within 1.0 second. By thus shorting the carrying time spent by the fine particles being introduced and then detected, it is possible to reduce the effects of the aggregations of fine particles in the carrying process.

The present invention is not limited to the above described embodiments, and various variations and modifications may be possible without departing from the scope of the present invention.

This application is based on the Japanese Patent Application No.HEI10-314297 filed on Nov. 5, 1998, entire content of which is expressly incorporated by reference herein.

What is claimed is:

1. A low pressure functional material production apparatus comprising:
   - an aerosol generation section which generates an aerosol containing fine particles by irradiating a laser beam on a first target material in a low pressure background gas;
   - an introduction section which introduces the aerosol generated in the aerosol generation section to a fine particle classification section;
   - the fine particle classification section comprising an apparatus capable of classifying the fine particles based on electrical mobility, which classifies the fine particles, in a sheath gas, from the aerosol, in a low pressure background gas; and
   - a deposition section which receives fine particles classified in the fine particle classification section and receives species generated by irradiating a laser beam on a second target material, and deposits the classified fine particles and the species on the substrate, in a low pressure background gas.

2. The apparatus of claim **1**, wherein the introduction section introduces the aerosol to the classification system using a carrier gas with a velocity sufficient to introduce the aerosol into the classification section using a static pressure differential.

3. The apparatus of claim **1**, wherein the deposition section receives the species at substantially the same time as collecting the classified fine particles on the substrate and disperses the classified particles in the species.

4. The apparatus of claim **1**, wherein the deposition section receives the species at substantially the same time after collecting the classified fine particles on the substrate and dispersing the classified particles in the species.

5. The apparatus of claim **1**, wherein the deposition section further comprises a target exchange mechanism which exchanges the second target material for a third transparent electrode target material, irradiates the third material with a laser beam to generate species which are deposited on the classified fine particles and species of the second target material, so as to form a transparent electrode.

6. The apparatus of claim **1**, wherein the deposition section is configured to deposit the classified fine particles and the species composed of the second target material from a direction normal to the substrate.

7. The apparatus of claim **1**, wherein the classification section comprises a charging section, which electrically charges the fine particles using a radioactive isotope.

8. The apparatus of claim **1**, wherein the classification section comprises a charging section which electrically charges the fine particles using a vacuum ultraviolet light source.

9. The apparatus of claim **1**, wherein the aerosol generation section charges the fine particles generated with the laser beam as a pulse laser in an ablation plume caused by a pulse laser beam.

10. The apparatus of claim **1**, wherein the deposition section measures an electron transfer carried out as classified charged fine particles are deposited using an electric current.

11. The apparatus of claim **5**, wherein the deposition section carries out deposition of both or either of the second and third target materials by sputtering.

12. The apparatus of claim **1**, wherein the operating pressure in the classification section is less than 50 Torr.

13. The apparatus of claim **1**, wherein the time required to transfer the fine particles from the introduction section to the deposition section is within 1 second.

14. The apparatus of claim **1**, wherein the density of the carrier gas is greater than the density of the low pressure background gas inside the aerosol generation section.

15. The apparatus of claim **1**, wherein a density of the sheath gas is greater than the density of the low pressure background gas inside the aerosol generation section.

16. The apparatus of claim **1**, wherein the carrier gas is in a viscous flow state.

* * * * *